

令和6年度

「教員養成機関等との連携による専門人材育成・確保事業
(グローバル化に対応した外国語教育推進事業)」

成果報告書

(大東文化学園 大東文化大学)

令和7年3月

はじめに

本冊子は、令和6年度「教員養成機関等との連携による専門人材育成・確保事業（グローバル化に対応した多様な外国語教育推進事業）」委託事業活動報告書である。事業内容を報告するとともに、研究拠点校4校で実施した研究授業の取組事例、研究授業の学習指導案と授業資料を掲載する。

本研究は、平成29年度に文部科学省委託事業の助成を受けて、日本における高等学校のフランス語教育／学習に資する指針づくりを目指して本格的にスタートした。この活動の母体となる『フランス語の学習指針』（以下、『指針』）策定研究会はその前年に日本フランス語教育学会の有志で立ちあげられ、その目的は、その名が表しているように、（1）教育の理念や目標を明文化して教育が向かう具体的なひとつの方向を示すこと、（2）その理念や目標に基づく総合的なフランス語の授業を行うための実現可能なアイデアや授業作りの道具を提供することであった。その成果は、現在、『指針』ver.2.0として「フランス語の学習指針策定研究会」ホームページにて公開されている。

『指針』づくりは、文部科学省が主に学習指導要領で掲げている教育の基準、とくにそこで示されている教育のあり方や方向性等に具体的な形を与えようとする試みである。本研究会はつねにフランス語教師や学習者をはじめとするフランス語教育関係者に役立つ具体的なものを作ることを目指してきた。そして、『指針』ver.2.0刊行後、令和4年度文部科学省委託事業活動より本研究会が教材開発に着手してから『指針』に基づく教材開発に尽力し続けていることも、この抽象から具体の流れを汲んでいる。令和4年度に教材試作版を発表し、翌年度には試作版のテストを経て3つの単元の教材を開発した。そして令和6年度は「『フランス語の学習指針』に基づく探求的活動を取り入れた学習指導案の構築と教材開発」を研究課題として、教材開発の充実と拡充を図った。今年度は関東地区と関西地区にある拠点校4校にて研究授業を実施し、新たなテーマの教材を3つ発表する。教材開発においても新しい試みを行なっている。現在は、他教科連携型の授業や探求的学習を取り入れた授業等、文部科学省が提唱する総合的な学びに具体的な形を与えて、実践可能な授業にデザインしている。研究授業作りと実践を繰り返しながら、『指針』の理念に基づく教材のアップデートに努めている。

平成29年度から継続して行っている活動の成果や得られた知見、そして経験の蓄積が本研究会の活動の軸になっている。これからもフランス語教育現場、ひいては外国語教育に携わる多くの方へ具体的な材料と方法を提供できれば幸いである。

最後に、研究授業を受け入れてくださった研究拠点校の皆様、特に研究授業をお引き受けいただいた先生方へ厚く御礼申し上げます。また、本事業活動の管理を担当いただいた大東文化大学研究推進室の皆様にも感謝の意を表したい。

（研究主任：大東文化大学 野澤督）

I. 事業実施計画等	3
II. 活動記録	11
会議日程	12
研究授業日	13
学会発表・ワークショップ.....	14
読書会.....	15
III. 事業報告	17
取組事例（事業）	19
取組事例（各研究拠点校）・研究授業資料.....	20
早稲田大学高等学院.....	22
大妻中野高等学校	46
兵庫県立宝塚西高等学校	82
アサンプション国際高等学校.....	108

I. 事業実施計画等

I. 事業実施計画等

1. 事業の実施期間

契約締結日 ～ 令和7年3月14日

2. 拠点校の学校名

ふりがな	わせだだいがくこうとうがくいん	ふりがな	たけざわ まもる
学校名	早稲田大学高等学院	校長名	武沢 護
ふりがな	あさんぶしょんこくさいこうとうがっこう	ふりがな	たんざわ なおみ
	アサンプション国際高等学校		丹澤 直己
ふりがな	おおつまなかのちゅうがっこう・こうとうがっこう	ふりがな	のざき ゆうじ
学校名	大妻中野中学校・高等学校	校長名	野崎 裕二
ふりがな	ひょうごけんりつたからづかにしこうとうがっこう	ふりがな	やまざき のぶかず
学校名	兵庫県立宝塚西高等学校	校長名	山崎 信一

3. 研究内容

(1) 研究課題

『フランス語の学習指針』に基づく探求的活動を取り入れた学習指導案の構築と教材開発

(2) 研究の概要

本研究では、フランス語の学習ならびに指導の指標を示した『フランス語の学習指針』で設定されている具体的なテーマに、探求的活動を導く問いや視点を結びつけることで、外国語学習の過程において探究心を高めることを目指した学習指導案を構築し、構築した内容の検証とフィードバックを行い、教材の開発に取り組む。開発する教材は、複数年度に及ぶ本事業への取り組み実績を生かし、昨年度までに完成した冊子教材を基本的な教材形態の枠組みとする。設計した授業計画は拠点校になっている各高校において研究授業として実施し、探求的活動を誘う授業内容について生徒や関係者による検証を通じ、より適切で汎用性が高い教材の開発とその公開を目指す。

(3) 現状の分析と仮説等

①現状の分析と研究の目的

高校において2022年度から年次進行で全面実施が行われている新学習指導要領は、2024年度に全学年において適用され、「主体的・対話的で深い学び」を実現することや、そのための授業改善、さらにはカリキュラム・マネジメントの確立など、高大接続の観点からも様々な改革、改善が求められている。言語能力にかかわる教科「国語」においては、情報を的確に理解し、効果的に表現する力の育成や言語活動の充実が唱えられ、「外国語」においても総合的な言語活動を通して発信力の強化に特化した科目が新設され、目的や場面、状況に応じて外国語でコミュニ

ケーションを図る力を着実に育成することが改善事項として求められている。加えて、「学習」から「探求」に改められた「総合的な探求の時間」では、実社会・実生活から自ら見出した課題を探求することを通じて、探求する能力を育むことが必要とされ、これまで以上に指導方法の改革が教員に求められるという指摘もなされている。

このような中、主に高等学校における英語以外の外国語としてのフランス語教育に着目すると、カリキュラム設計や授業運営の大半が現場の非常勤講師に委ねられており、指導方法の改革という課題以前に、指導体制の整備さえ十分に確立されていない困難な状況が続いている。加えて、高等学校における英語以外の外国語としてのフランス語教育に対し、フランス語の言語構造や社会文化的背景を考慮した明確な学習目標を提示した学習指導要領が存在しないままである。このような現状を受け、申請者らは2016年度より「フランス語の学習指針」策定研究会（日本フランス語教育学会有志）を組織し、複数年度にわたり外国語教育を推進する本事業・同等事業に取り組みながら、具体的なフランス語の学習ならびに指導の指標となる『フランス語の学習指針』を構築し、この『フランス語の学習指針』に基づく授業設計や教材開発を行ってきた。2022年度に vers.2.0 を刊行している『フランス語の学習指針』では、16のテーマ別にコミュニケーション能力指標を提示し、やりとりの場面でフランス語を用いて「できる」ようになってほしいことを具体的に記述し、言語習得を通じて異文化や他者と積極的にのかかわる態度の育成を目指した活動例を提案しており、学習指導要領が目指している「主体的・対話的で深い学び」に通じるものであると同時に、これまでに設計してきた授業デザインの中で生徒に取り組みさせているタスク活動は、テーマに応じた社会的、文化的な発見や学びが得られるだけでなく、課題的着眼点が養われるものでもある。

そこでこれまでの知見を生かし、本年度の研究では、フランス語学習および異文化理解活動を通じて探求心を育むことにより重点を置きつつ、『フランス語の学習指針』で設定されている具体的なテーマに、実生活・実社会における課題解決を行う探求的活動を結びつけることで、外国語学習の過程においてこれまで得た知識と技能を活用し、主体的に課題を解決する探究心を高めることを目指した学習指導案を構築する。また、構築した内容の振り返りとフィードバックを行い、外国語の授業、フランス語学習の中でも、探究心が高められることを検証しながら、教材の開発に取り組む。

②研究仮説

高等学校における英語以外の外国語としてのフランス語教育の現場では、各高等学校の理念や目的に応じて、カリキュラムや、授業数や配当学年などの科目設計が多様であることを踏まえ、授業時間数や学習する学年等に縛られない授業デザインをしなければならない。そこで、具体的なテーマが既に設定されている『フランス語の学習指針』を活用し、拠点校になっている各高校の授業担当者と研究協力者の間で、夏までに各高校のニーズや生徒に適した授業デザイン案を協議しながら、各高校における内容の重複を避けつつ、大枠を決定していく。

成果としては、生徒たちがこれまで得た知識と技能を活用し、主体的に実生活・実社会における課題を解決する探求的活動を取り入れた学習指導案を構築し、それに基づく研究授業を行うことで、単なる言語能力の習得にとどまるのではなく、生徒自らが、フランス語学習を介して実社会で直面する課題を解決する能力を身に付け、これまで以上に知的な好奇心を抱けるような教育効

果を期待している。また、「総合的な探求の時間」の課題として、教師の負担という点が一般的に指摘されていることを踏まえ、「フランス語の学習指針」策定研究会のメンバーが主体的に授業デザインにかかわることで、現場のフランス語教員の負担が多少は軽減され得ることも成果の一部として期待される。

③研究成果の評価方法

まず、生徒らがフランス語学習を介して課題解決力を身に付けることができたか、これまで以上に知的好奇心を抱けるようになったかなど教育効果の検証には、拠点校になっている各高校において、研究授業を実施したクラスの生徒全員を対象にし、授業内で習得目標となっていた言語能力の観点を含め、授業内でのポートフォリオの執筆や授業評価アンケート調査（多肢選択形式や自由記述を含む）を実施することによって、その評価に努める。なお、状況に応じて、各高校で導入されているプラットフォームや Google Forms 等を活用した評価活動を展開し、できるだけ各高校や教員に馴染みのある教育環境を利用することに努める。

また、「フランス語の学習指針」策定研究会のメンバーが主体的に授業デザインにかかわることで、現場のフランス語教員の負担が軽減され得るかどうかに関する検証は、授業担当教員を対象とした聞き取り調査を行い、現場からの率直で直接的な意見が得られるよう努める。

収集したデータについては、量的および質的観点から分析を行って行き、その結果を教材作成に反映することができるように努力し、より適切で汎用性が高い教材の開発を目指す。なお、本研究結果は、学会や研究会において報告し、既に運用しているホームページ上で積極的に公開することで、フランス語教育に制限することなく、広く外国語教育にかかわる研究者、教育関係者とも共有し、英語以外の外国語教育の推進に資するものとする。

(4) 研究計画

本研究では、「(2) 研究の概要」で述べている通り、フランス語の学習ならびに指導の指標を示した『フランス語の学習指針』で設定されている具体的なテーマに、実生活・実社会における課題解決を行う探求的活動を結びつけることで、生徒たちが外国語学習の過程においてこれまで得た知識と技能を活用し、主体的に課題を解決する探究心を高めることを目指した学習指導案を構築する。学習指導案を構築し、構築した内容の検証とフィードバックを行い、教材の開発に取り組む。本年度事業では、早稲田大学高等学院、大妻中野高等学校、アサンプション国際高等学校、兵庫県立宝塚西高等学校の4校を拠点校とし、各校いずれにおいても CEFR の A1 または A2 レベルのクラスを対象に、各校における研究計画を立て、研究授業を実施していく予定である。

具体的には4月の事業開始が可能になり次第、早急に全拠点校の授業担当者と本事業研究関係者で会議の場を設け、各校の年間カリキュラムを参考にしながら、研究授業が実施可能な時期の把握に努めるとともに、『フランス語の学習指針』で設定されているテーマに基づき、各校において探求的活動を導く問いや視点として、フランス語学習の中にどのような項目を結びつけることができそうか、検討を開始する。オンライン会議を活用しながら協議を継続し、夏休み前までに各高校のニーズや生徒に適した授業デザイン案について、各高校における内容の重複を避けつつ、大枠を決定し、暫定的な学習指導案を作成していく。なお、早稲田大学高等学院では第三外国語としてフランス語を学ぶ3年次生、大妻中野高等学校は2年次生、アサンプション国際高等学校は必修第二外国語の2年次生、兵庫県立宝塚西高等学校では3年次生を対象とする予定である。

昨年度までの実績を踏まえると、9月から11月頃までの期間に研究授業が実施できる見込みではあるが、研究授業が実施され次第、「(3) 現状の分析と仮説等、③研究成果の評価方法」で述べている通り、授業評価アンケート調査（多肢選択形式や自由記述を含む）を順次実施し、調

査結果をできるだけ早急に取りまとめ、12月末までに結果をフィードバックできるように試みる。1月末までには学習指導案の見直し、修正作業を終え、開発予定の教材として印刷できるようにデータを整え、2月中に印刷し、3月末までに公開できるように、事業を進めていく予定である。

また、研究拠点となる学校法人大東文化学園との連携については、研究活動の進展と研究成果の普及への協力を要請する。まず、大東文化大学研究推進室が本事業活動の運営を管理する。とりわけ事業研究費の適正な管理、および研究活動に伴う事務作業を担当する。また、大東文化大学外国語学部や語学教育研究所にて口頭発表や紀要への論文投稿等、本事業研究の活動報告や成果発表を行う機会を得る。

(5) 評価計画

研究授業は2024年9月以降に実施する予定であるため、2024年4月から7月にかけて拠点校でフランス語の授業を担当する教員と研究担当者が綿密な連携を取り、研究授業で使用する教材の開発にとりかかる。「(4) 研究計画」で紹介したように、早稲田大学高等学院では第三外国語としてフランス語を学ぶ3年次生、大妻中野高等学校は第二外国語としてフランス語を学ぶ2年次生、アサンプション国際高等学校は必修第二外国語の2年次生、兵庫県立宝塚西高等学校では3年次生を対象とする予定である。これらの研究校は、フランス語教育の状況（クラスサイズ、時間数、研究校におけるフランス語教育の位置づけ、学習者のレベル等）が様々であるが、各研究授業で得られる成果の比較分析を容易にするために、全ての研究授業において同じ評価方法を採用する。まず研究授業を実施している期間においては、生徒たちが探求的活動における課題解決の過程を振り返ることができるように、ポートフォリオを取り入れる。また生徒たちが取り組むことになる最終課題では、彼らのフランス語学習を促進することを目指したルーブリックによるパフォーマンス評価を活用する。そして研究授業の終わりには、生徒たちを対象に授業評価アンケート（多肢選択形式および自由記述）を実施し、研究授業を担当する教員にはインタビューを実施する。これらの評価方法で得られたデータを量的かつ質的に分析することによって、研究授業で使用した教材や授業案が生徒たちのフランス語運用能力や探求心の向上に効果的であったかどうか検討する。また問題があればどのような改善が必要なのかを検証し、その結果を教材や授業案に反映させ、それを本研究全体の最終的な成果物とする。

(6) 成果の普及

本研究授業で得られた成果や開発した教材は、『フランス語の学習指針』策定研究会が運営するインターネットサイトで公開する予定である。

また、本事業の研究活動で得られた成果や開発した教材は、外国語教育や外国語教授法に関する研究会や学会における研究発表の場で発表し、フランス語に限らず様々な外国語の教育に携わる教員や研究者との意見交換を通して、広く本研究成果の知見を深めていく。さらに開発した教材は、高等学校だけでなく様々な教育機関で教壇に立っているフランス語の先生方に活用していただけるよう、すでに運営しているインターネットサイト上でダウンロード可能な設定を行い、フィードバックや情報交換のしやすい環境を整え、幅広い普及活動を行う。

4. 実施体制

研究担当者（研究主任は氏名に○印を付すこと）

職名	氏名	担当学年及び対象言語
大東文化大学講師	○野澤 督	
名古屋外国語大学教授	武井 由紀	

南山大学教授	茂木 良治	
早稲田大学講師	松川 雄哉	
早稲田大学高等学院教諭	中野 茂	高 1-3 : フランス語、中 3 : 総合
早稲田大学高等学院教諭	大槻 隆雄	高 2-3 : 英語
早稲田大学高等学院教諭	小林 さつき	高 1-3 : 中国語、中 3・高 3 : 総合
早稲田大学高等学院教諭	山崎雄介	高 1-3 : ドイツ語、中 3・高 2-3 : 総合
アサンプション国際高等学校非常勤講師	菅沼 浩子	高 1-3 : フランス語
アサンプション国際高等学校副校長	岡本 弘之	高 3 : 探求
アサンプション国際高等学校教諭	船木 暢夫	高 2 : 日本史探求、高 3 : 倫理 中 2 : 社会
アサンプション国際高等学校教諭	金 智熙	中 1-高 3 : 音楽
アサンプション国際高等学校非常勤講師	池上 弘枝	高 3 : 家庭基礎
大妻中野高等学校教諭	島田 幸子	中 1-高 2 : フランス語 高 3 : フランス語演習 (選択)
大妻中野高等学校教頭	水澤 孝順	
兵庫県立宝塚西高等学校非常勤講師	上田 亜津美	高 2-3 : フランス語
アシェット・ジャポン	山田 仁	

(3) 運営指導委員会

①組織

氏名	所属	職名	備考(専門分野等)
山崎 吉朗	一般社団法人 日本外国語教育推進機構	理事長	言語政策、外国語教育
山根 祐佳	アテネ・フランセ	講師	フランス語学(統辞論)
橋野 勇一	奈良県立国際高等学校	教諭	フランス語教育
矢後 智子	名古屋外国語大学	教授	児童英語教育、小学校 英語教育

②活動計画

運営指導委員は、フランス語の学習指針に基づく研究授業や教材作成作業にかかわる研究担当者の研究会への参加、メール等を通じた意見交換、研究活動の情報提供を主に行う。山崎吉朗氏には、主に高等学校における第二外国語教育の現状についてご指導いただくとともに、本事業の活

動や研究成果の普及を図るための方策を検討するために助言をいただく。山根祐佳氏には、研究授業準備活動と研究授業実践についてご指導いただく。とくに山根氏のフランス語教員養成研修の講師の経験から、「フランス語の学習指針」の有効性の分析と検証の場に参加していただき、作成している教材の内容や構成にたいして専門知を提供いただくとともに、我々の活動にたいする助言や意見を述べていただく。また、奈良県立国際高等学校の橋野勇一氏には、公立高校、また関西圏におけるフランス語教育／学習の観点を補強する目的で策定研究会に定期的に参加いただき、現場にたつフランス語教師の観点から作成する研究授業や教材について助言をいただく。

5. 年間事業計画

月	研究拠点の取組	運営指導委員会
4月	<ul style="list-style-type: none"> ・策定研究会（オンライン、以下「対面」と記載がない場合、オンラインで実施する） 策定研究会は主に研究授業作成、実践報告準備、教材の開発に向けた準備作業を行う会合を指す。 まず、令和5年度事業活動の振り返りと、令和6年度事業活動の具体的な作業と作業工程の確認、調整を行う。	左記を指導（作成教材の内容検討）
5月	<ul style="list-style-type: none"> ・研究授業準備のために研究拠点校との連絡開始 ・策定研究会 ・学会発表（日本フランス語教育学会 2024 年度大会） 	左記を指導（作成教材の内容検討）
6月	<ul style="list-style-type: none"> ・第1回全体会議・策定研究会 研究拠点校の研究授業担当者4名を招き、当事業活動の目的共有、研究計画・方法についての協議、研究授業に関する計画立案、授業内容の検討と確認を行う。	左記を指導（研究授業準備・作成教材の内容検討）
7月	<ul style="list-style-type: none"> ・第2回全体会議・策定研究会 研究拠点校担当者4名を招き、研究授業の活動内容を検討、確定し、授業活動の準備に着手する。	左記を指導（研究授業準備・作成教材の内容検討）
8月	<ul style="list-style-type: none"> ・策定研究会 研究拠点校担当者4名を招き、授業活動の大枠の完成を目指す。研究授業実施日程の最終確認を行う。	左記を指導（研究授業準備・作成教材の内容検討）
9月	<ul style="list-style-type: none"> ・策定研究会 ・研究拠点校における授業実践（記録、振り返り、修正等）① 	左記を指導（研究授業準備・作成教材の内容検討）
10月	<ul style="list-style-type: none"> ・研究拠点校における授業実践（記録、振り返り、修正等）② ・策定研究会 	左記を指導（研究授業準備・作成教材の内容検討）
11月	<ul style="list-style-type: none"> ・研究拠点校における授業実践（記録、振り返り、修正等）③ ・研究拠点校における授業実践（記録、振り返り、修正等）④ ・第3回全体会議・策定研究会 研究拠点校担当者3名を招き、研究授業の振り返りとデー	左記を指導（作成教材の内容検討）

	タの取りまとめ、調査準備等の協議を行う。	
12月	<ul style="list-style-type: none"> 研究授業データ分析、教材・報告書作成 策定研究会 	左記を指導（作成教材の内容検討・確認）
1月	<ul style="list-style-type: none"> 研究授業データ分析、教材・報告書作成 策定研究会（対面） 	左記を指導（作成教材の内容検討・確認）
2月	<ul style="list-style-type: none"> 教材・報告書作成 策定研究会 	左記を指導（作成教材の内容検討・確認）
3月	<ul style="list-style-type: none"> 「指針」に基づく教材の公表 事業成果報告書の作成、提出 	左記を指導（作成教材の内容検討・確認）
<p>【その他の取組】※あれば記入</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 成果物（教材）公表、事業活動に関する情報発信・普及のために、策定研究会ホームページ（https://www.ref-francais.org）を管理・運営し、情報発信の強化に努める。 ■ 事業活動に関する勉強会・読書会を定期的で開催する。本事業の研究担当者でないフランス語教師が参加可能な会合を催し、フランス語教師との交流機会を設け、積極的に意見を聴取する。 ■ 研究成果報告のために、以下の学会・外部研究会等を活用する予定である。 <p>日本フランス語教育学会 2024 年大会（日本フランス語教育学会） Journée pédagogique de la langue française（フランス大使館、日本フランス語教育学会） 日本外国語教育推進機構シンポジウム（日本外国語教育推進機構） ランコントロール（関西フランス語教育研究会）</p>		

II. 活動記録

策 定 研 究 会

4月

- ・第1回策定研究会〔4月7日（日）、オンライン会議〕
- ・第2回策定研究会〔4月20日（土）、オンライン会議〕
- ・第3回策定研究会〔4月28日（日）、オンライン会議〕

5月

- ・第4回策定研究会〔5月27日（日）、オンライン会議〕

6月

- ・第1回全体会議・第5回策定研究会〔6月9日（日）、オンライン会議〕

7月

- ・第2回全体会議・第6回策定研究会〔7月7日（日）、オンライン会議〕

8月

- ・第7回策定研究会〔8月4日（日）、オンライン会議〕
- ・第8回策定研究会〔8月20日（火）、対面会議〕
於 早稲田大学早稲田キャンパス 11号館 905教室

9月

- ・第9回策定研究会〔9月8日（日）、オンライン会議〕

12月

- ・第10回策定研究会〔12月1日（日）、オンライン会議〕
- ・第11回策定研究会〔12月22日（日）、オンライン会議〕

1月

- ・第12回策定研究会〔1月19日（日）、オンライン会議〕

2月

- ・第13回策定研究会〔2月2日（日）、オンライン会議〕

3月

- ・第14回策定研究会〔3月2日（日）、オンライン会議〕

研 究 授 業 日

① アサンプション国際高等学校

研究授業①：テーマ「住」2年生対象（必修外国語クラス、初習2年目）
7コマ×45分、週2回

研究授業実施日：

Aクラス 11月1日、6日、8日、13日、15日*、20日、22日
Bクラス 10月29日、11月6日、12日、13日、19日、20日、26日
Cクラス 10月30日、31日、11月7日、11日、14日、18日、21日
Dクラス 10月29日、11月1日、8日、12日、15日*、19日、22日

② 大妻中野高等学校

研究授業：テーマ「旅行・ヴァカンス」2年生対象
初回のみ50分、2コマ×50分を4回、週1回、2コマ連続授業、途中休業時間あり
研究授業実施日：10月24日、31日、11月7日、14日*

③ 早稲田大学高等学院

研究授業：テーマ「季節・天候」2年生対象（第二外国語）
4コマ×50分、週3回
研究授業実施日：11月18日*、20日*、21日、28日*

④ 兵庫県立宝塚西高等学校

研究授業：テーマ「記念日・行事」2年生対象（初習1年目）
7コマ×50分、週2回
研究授業実施日：10月30日、11月6日*、11日、13日*、12月2日、4日
2025年1月20日

*がついている日付の授業で視察を行った。

学会発表

「教科を横断したフランス語の授業の可能性を探る」

日本フランス語教育学会 2024 年度大会

2024 年 5 月 12 日（日）11 時 15 分～11 時 45 分

於 琉球大学（沖縄県）

（予定）

事業成果報告会

「文部科学省成果報告会—授業作りのための支援ツール：教材と単元指導案様式」

2025 年 3 月 9 日（日）15 時 00 分～15 時 50 分

於 上智大学（東京都）

『フランス語の学習指針』ワークショップ

「内容重視型授業に向けた教材開発と実践報告」

2024 年 3 月 26 日（水）15 時 00 分～16 時 20 分

於 関西日仏学館（大阪府）

読書会

課題図書：

早稲田大学教育総合研究所監修、『英語で教科内容や専門を学ぶ-内容重視指導（CBI）、内容言語統合学習（CLIL）と英語による専門科目の指導（EMI）の視点から-』，早稲田大学ブックレット，no. 17，学文社，2017年。

第16回読書会（令和5年度第1回読書会）

日時： 2024年7月6日（土）、21：00-22：30

場所： オンライン開催

第17回読書会（令和5年度第2回読書会）

日時： 2024年8月3日（土）、21：00-22：30

場所： オンライン開催

第18回読書会（令和5年度第3回読書会）

日時： 2024年9月7日（土）、21：00-22：30

場所： オンライン開催

III. 事業報告

III. 事業報告

- 事業全体の取り組み事例

- 各研究拠点校における取り組み事例
 - 学習指導案（単元の最後の授業分のみ掲載）
 - 提示資料
 - ワークシート
 - 評価ルーブリック 等

『フランス語の学習指針』に基づく探求的活動を取り入れた学習指導案の構築と教材開発



フランス語の学習ならびに指導の指標を提示する『フランス語の学習指針』に基づき、令和5年度まで同事業で取り組んできた異文化理解や他教科連携の活動に加えて、調べ学習等の探究学習を取り入れた授業実践を行い、内容を重視した授業のための教材を開発することを目指した。

取組 1：『フランス語の学習指針』に基づく、探求活動を取り入れた内容重視型の授業との検証(研究授業)

目的① 探求活動を取り入れた文化的気付きの活動や最終課題を含む研究授業の作成とその効果を検証する。

目的② 研究授業とそのフィードバックに基づいて、使用した教材案やワークシート、学習指導案や授業資料を修正する。

- アサンブション国際高等学校：「住」フランスで留学中に滞在するための物件の条件を伝え、それに合った物件を探し出し紹介する。
- 兵庫県立宝塚高等学校：「記念日・行事」記念日や誕生日を祝うオリジナリティのある会を企画するやりとりを考え、発表する。
- 大妻中野高等学校：「旅行・ヴァカンス」訪日観光客の訪問地の特徴を考え、おすすめの日本の観光地を紹介するプレゼンを行う。
- 早稲田大学高等学院：「季節・天候」各地域の天気予報を伝えるために、天気予報をからめた情報番組の1コーナーを作る。

取組 2：『フランス語の学習指針』に基づく教材作成

目的：フランス語学習の過程において探究心を高めることを目指した活動としいれた学習指導案を構築し、構築した内容の授業用資料を作成、研究授業実践での検証とフィードバックを活かして修正を施し、より適切かつ汎用性のある教材を作成する。

- 令和6年度に実施した研究授業をベースに、新しい3つの教材「記念日・行事」「旅行・ヴァカンス」「季節・天候」を作成した。
- 拠点校の特徴を活かした教材案を用いて研究授業を実施した。これにより教材の汎用性が確認され、教授用資料の充実化を図った。
- 成果と課題：最終課題物の作成とその共有方法に対するアプローチの再検討
実施した4つの研究授業は概ね成功した。授業用資料を教材のフォーマットに合わせて準備することにより、研究授業の検証の効率化が図れた。反省点は2つある。①授業活動の複雑化により、教材の構成を再整理する必要がある。②探求的活動を取り入れたこともあり、最終課題が複雑化する傾向にある。成果物の共有まで見えた指導・評価方法、効率のよい授業運営の手法を検討する余地がある。
- 成果の波及と周知：内容重視の授業に関する読書会と拠点校以外のフランス語の授業見学の実施

① オンライン読書会の実施：課題図書『英語で強化内容を学ぶ』(2017、学文社)を有志で輪読する読書会を3回実施した。

② 拠点校以外の高等学校の授業見学の実施：神奈川県立神奈川総合高等学校と暁星中学高等学校の授業を見学した。

■ 今後の活動の方向性—探求的活動を取り入れた授業づくりと『指針』に基づく教材開発の継続と普及

① 探求的活動を取り入れた最終課題を含む授業活動づくり ② 『指針』に基づく教材開発の継続と汎用性及び実用性の検証

各研究拠点校における取り組み事例

研究主題

『フランス語の学習指針』に基づく探求的活動を取り入れた学習指導案の構築と教材開発

取組の内容

早稲田大学高等学院では、『フランス語の学習指針』に掲載されている「季節・天候」の枠組みで、天気予報を絡めた情報番組を作ること
を最終課題とした。そのために、24名の生徒がフランス語の学習に取り組んだ。社会文化事項を入り口として、生徒たちは、自分たちが毎
日の生活の中で天気予報の何に注目するのかを振り返った。そのあとで、フランスの天気予報番組を視聴し、日本の天気予報番組との違い
を発見した。次に、フランス語で今と未来の天気を描写する表現を学んだ。また、天気予報を考慮しながら、これからすることをフ
ランス語で表現することを学んだ。最後に、ここまで身に着けたフランス語を総動員して、生徒たちは最終課題に取り組んだ。その内容は、
「Où es-tu? (君はどこ?)」という架空のフランス語情報番組の中で、キャスターが特派員と中継をつなぎ、現地の天気(予報)やこれが
らすることなどをフランス語で紹介する動画を作成するというものだった。3～4名のグループを作り、それぞれが紹介したい好きな地域
を選んだ。なお、映像の作成には生徒たちはzoomおよびLINE通話を使用した。彼らを選んだ地域は、八甲田山、ジュネーヴ、朝霞、ピレネ
ー山脈、中国、ヌメア、ナイアガラ、南極と様々であった。彼らが作成した映像はクラスで視聴し、評価し合った。

生徒からみる成果

研究授業後に実施したアンケート結果
(n=24)から、本授業の活動を通して、
天気やこれからの予定に関するやり取
りをフランス語でできるかどうかにつ
いて非常に高い満足度を得られた(全
体平均: 4.5/5.0点)。最終課題の出来
についても高い満足が伺えた(平均4.0
点)。研究授業全体の評価として、活
動や実践を伴う授業は、能動的にとり
くむことができ、記憶に残りやすいと
いったコメントが散見され、プロジェ
クト型授業の効果を垣間見ることがで
きた。
一方で、生徒たちはアウトプットの重
要性と難しさを感じていた。

教員からみる成果

今回の研究授業では、インプットの量
は通常授業と変わらなかったが、生徒
が最終課題を意識していたためか導入
項目が有機的につながり、また生徒同
士の学び合いの機会も多く、結果とし
て定着率が高まった。ルーブリックの
評価項目に語学的な要素だけでなく、
「動画の工夫や臨場感」を設定したこ
とによって、それぞれのグループが創
意工夫を凝らし動画を作り上げてくれ
た。生徒のフランス語やフランス語圏
の文化に対する興味やモチベーション
をさらに高め、フランス語力の向上に
つなげることができた。

今後の課題・方向性

本研究授業は、4コマ×50分(番組作成の準備・
視聴を含む)で行われたが、フランス語の練習
時間をもう少し確保する必要があった。研究授
業を通して、生徒たちが気づいたアウトプット
の重要性や難しさは貴重な成果であると言える
が、その一方で、アウトプットの成功体験も言
語学習へのモチベーションを高める重要な要素
であるといえる。フランス語のテキストを準備し
て発表するという形式がプロジェクト型授業の
最終課題で頻繁に採用される現状から、生徒た
ちがより効果的に準備を行えるように、今後は
発表の準備のプロセスにおける教員の役割につ
いて検討する必要があるだろう。

学習指導案

【番号・テーマ】 天候

【単元名】 Créer l'émission « Où es-tu ? »

【基本情報(実施時)】

授業時間・形態: 200分(4コマ×50分)

学習歴: 初習2年目

クラスサイズ:

()10名以下 ()10~20名 (○)20~30名 ()30名以上

レベル:

()A1.1 (○)A1 (○)A2 ()B1

【授業の位置付け】第二外国語、必修

【単元の目標】

- ・日本とフランスの天気予報番組について、共通点や相違点を語ることができる。
- ・インターネットで掲載されているフランス語圏の天気予報を理解することができる。
- ・今の天気について相手とやり取りできる。
- ・天気予報について相手とやり取りできる。
- ・天気予報を考慮して、これからすることをについて相手とやり取りできる。

【具体的な学習事項】

[単元に該当する指標形式の目標]

やりとり	<ul style="list-style-type: none">・今の天気について相手とやり取りできる。・天気予報について相手とやり取りできる。・天気予報を考慮して、これからすることをについて相手とやり取りできる。
------	---

【具体的な評価規準】

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none">・天気・気候に関するやり取りを読んで・聞いて理解することができる。・フランス語で書かれた天気予報を理解できる。・天気・気候の表現を理解し、適切に使える。・近接未来形を用いた文の構文や用法を理解し、適切に使える。	<ul style="list-style-type: none">・フランス語圏の天気予報番組と日本の天気予報番組を比較し、その内容を表現することができる。・フランス語圏の天気(予報)を参照できる。・フランス語圏の天気(予報)をフランス語で伝えることができる。	<ul style="list-style-type: none">・積極的に自分の意見を言う。・相手の話していることに積極的に耳を傾ける。・授業で学習したことを踏まえ、良い番組を作るために必要なことについてクラスメイトと意見を交換する。・異文化に寛容になる。

【目標とする言語項目と文化的事象】

[言語項目]

名詞: dommage, degré(s), température

形容詞: froid, chaud, humide, nuageux, beau, frais, parfait

前置詞・補語: dans, en, pour, comme, avec

動詞: faire, aller, neiger, pleuvoir, etc.

表現: il fait beau, il pleut, il fait nuageux, il fait humide, etc.

[想定される既習事項]

表現: Ça va ? Tu es où / Où es-tu ?

動詞: être, avoir, aller à..., faire, er 動詞, 代名動詞 (se promener etc.)

前置詞: à (+都市)

文法: 現在形

その他: 数字 (un, deux trois, etc.)・曜日 (lundi, mardi, etc.), 月 (janvier, février, etc.), matin, après-midi, soir, nuit

[文化的事象]

- ・ フランス語圏の天気
- ・ インターネットサイトに掲載されているフランス語圏の天気予報
- ・ フランス語圏の天気予報の番組動画

[資料]

配布資料: ルーブリックシート, Google forms によるアンケート

授業で使ったもの: パワーポイント, Youtube, zoom, LINE 通話, Google Forms

【授業資料】

[第1次]

パワーポイント

[第2次]

パワーポイント

[第3次]

パワーポイント

[第4次]

生徒たちが作成した動画 (zoom や LINE 通話)

【授業の過程】

[第1次]

- ① フランス語圏の天気予報番組や天気を発見する。
- ② 今の天気を伝えるための表現を学ぶ。
- ③ 好きな旅行先の今の天気についてやりとりする。
- ④ 天気予報を伝えるための表現やそのための文法 (近接未来形) を学ぶ。

[第2次]

- ① これからすることを伝えるための表現を学ぶ。
- ② 今の天気に適した行動を表現する。

③ 今後の天気を考慮しつつ、これからすることについてやりとりする。

④ 最終課題のグループを作り、最終課題の内容を理解する。

[第3次]

① 番組作成について理解する。

② ルーブリックを読み、評価について理解する。

③ グループで番組の内容を検討し、準備ができれば撮影に取り組む。

[第4次]

各グループが作成した動画を全員で視聴し、どのグループの番組が一番良かったか Google Forms 上で投票する。

[第1次]

時間	生徒の学習活動	教師の活動および指導・支援	評価の観点・基準
導入 2分	【あいさつ】	<ul style="list-style-type: none"> ・あいさつ ・出欠確認 ・本課の説明(目的・最終課題など) ・教材の配布 	
展開 ① 4分	【ペア/グループワーク】 普段見ている天気予報について話し合う。	<ul style="list-style-type: none"> ・普段、どのような媒体で天気予報を見ているのか、また天気予報の何に注意を向けているのかについて話し合うように促す。 ・机間巡回し、作業が滞っているグループ、話し合いに参加できていない生徒に指導し、励ます。 	ペア/グループで話し合っているか注意する。
展開 ② 5分	【ペア/グループワーク】 フランスの天気予報番組を見て、日本と異なる点を話し合う。	<ul style="list-style-type: none"> ・Youtube の動画を見せ、日本の天気予報番組と似ている点や異なる点を話し合ってもらおう。 ・机間巡回し、作業が滞っているグループ、話し合いに参加できていない生徒に指導し、励ます。 	ペア/グループで話し合っているか注意する。
展開 ③ 5分	【ペア/グループワーク】 ネットで掲載されているフランス語圏の天気予報を参照し、どこの地域の天気予報なのか予想する。	<ul style="list-style-type: none"> ・スイス、セネガル、ケベック州といった様々な天気予報を配布し、どこの国なのか、また日本と比べてどんな気候なのか話し合ってもらおう。 ・机間巡回し、作業が滞っているグループ、話し合いに参加できていない生徒に指導し、励ます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・積極的に資料を読み取ろうとしているか。 ・グループで協力しているか。
展開 ④ 5分	旅行中の二人(Léa et Xavier)の会話を聞き、Léa のスマートフォン画面の空欄を埋める。	音声を流す。学習者の理解度に応じて、何回か流したり、ヒントを提示したりする。 適宜、近くの人と答え合わせをさせる。	会話の内容を理解しているか。

展開 ⑤ 4分	天気の状態と絵をマッチングさせる。	この活動の前に、Léa と Xavier の会話で大阪の天気が晴れている(=Il fait beau.)ことに注目させることによって前の活動と関連付ける。適宜、京都や奈良の天気の様子をもう一度聞かせ、Il pleut.や Il fait nuageux.を発見させる。	Léa と Xavier の会話や Léa のスマートフォンをヒントに絵に対応した表現を見つけられているか。
展開 ⑥ 3分	【ペア/グループワーク】 天気の状態それぞれについて、Positifか Négatifか 5段階で判断し、クラスメイトと比較する。	語彙項目の判断をクラスメイトと比べるとき、理由を尋ねるように促す。その理由を話すことが学習の深化につながる。	ペア / グループで Positif/Négatifの理由を話し合っているか注意する。
展開 ⑦ 5分	【ペアワーク】 会話文を作成する。 状況:それぞれが好きな旅行先に滞在して、電話で話している。現地の天気を尋ね合う。	・会話文の作成に取り掛かる前に、モデル文に注意を向けさせる。 ・スマートフォンが使える環境であれば、好きな旅行先の天気を調べる。	指示を理解し、ペア/グループでしっかり取り組んでいるか注意する。
展開 ⑧ 5分	【ペア/グループワーク】 ・日本の天気予報をフランス語で読む。 ・テキストを参考に今日の日付をフランス語で言う。	・日本の天気予報の図をしっかりと見ながらフランス語の文章を読むように促す。 ・文章は、未来の話であるということを強調する。 ・日付の言い方は最終課題で必要になることを伝える。	・積極的に文章を読み取ろうとしているか。 ・文章を理解しているか。 ・日付の言い方を理解し、月も言えるか。
展開 ⑨ 5分	【ペア/グループワーク】 Léa と Xavier の会話を読む。	・天気予報に注意しながら読むように促す。 ・現在と未来の天気の話をしていることに気付かせる。 ・未来の天気について話すときに Il va...となっていることに気付かせる。	二人の会話を理解し、尚且つ現在形と近接未来形の違いに気づけるか。
展開 ⑩ 4分	【ペア/グループワーク】 Temps actuel (il fait beau)と Météo (il va faire beau)の表を埋める	Il fait beau.と Il va faire beau.の違いに気づかせながら表を埋める。	現在形と近接未来形の違いを考慮しながら表を埋められるか。
終わりに 3分		【宿題】 ・ Léa と Xavier の会話を完成させる ・ 提示されている天気予報をフランス語で説明する。	

[第2次]

時間	生徒の学習活動	教師の活動および指導・支援	評価の観点・基準
導入 2分	【あいさつ】	あいさつ 出欠確認 本課の説明(目的・最終課題など)	
復習 ① 3分	【復習】 前回の授業で扱った項目で、 本日必要となる要素を復習す る。	生徒をあてて、天候や寒暖の表現および、それらの近接未来形を確認する。	重要項目が理解できているか確認する。
復習 ② 9分	【宿題の答合わせ】 ・ Léa et Xavier の会話を完成させる。 ・ フランスの天気予報のサイトから、その天気をフランス語で表現する。	・ 生徒をあてて、空欄を埋めさせる。 ・ 生徒が答えられない場合は、適宜前回のプリントの該当箇所を示しながら、ヒントを提示する。	積極的に前回の該当箇所を探しているか。
展開 ① 5分	【ペア/グループワーク】 ペアでフランス語を読み、意味を推測させる。	・ 発音できていないペアがあったら、適宜修正する。 ・ 意味が理解できないグループがあったら、適宜ヒントを与える。	・ 正しく発音できているか。 ・ 会話の内容を理解しているか。
展開 ② 3分	【ペア/グループワーク】 イラストに対応するフランス語の表現を選ばせる。	フランス語の意味が分からない場合には、適宜質問を受け付ける。教師が最初から答えるのではなく、なるべくわかった生徒に答えさせるよう導く。	・ イラストとフランス語を対応させられているか。 ・ 選択肢のフランス語の意味を理解できているか。
展開 ③ 3分	【ペア/グループワーク】 与えられた天気・寒暖の状況において最適な活動を答える。	場合によっては、活動リストを復習しながら与えられた条件での最適な活動を考えさせる。	・ 想定される答えの中から、妥当な活動を選んでいるか。 ・ 正しい発音とイントネーションでフランスを発声しているか。
展開 ④ 5分	【ペア/グループワーク】 与えられた天気・寒暖の状況において、自分が行うであろう活動を答える。	・ 今までに学習した表現や、今回学習した表現を思い起こさせる。 ・ スマートフォンが使える環境であれば、調べさせる。	・ 想定される答えの中から、妥当な活動を選んでいるか。 ・ 正しい発音とイントネーションでフランスを発声しているか。

展開 ⑤ 10分	【ペアワーク】 例を参考に、イラストの天気で行うであろう活動に関するやり取りを、二人組で作る。	<ul style="list-style-type: none"> 二人組で活動を作り、いくつかのグループに発表してもらうことを告げる。 発表に対してはポジティブなコメントをする。 	<ul style="list-style-type: none"> フランス語の例文を理解しているか。 与えられたイラストの天気で行うであろう活動を積極的に考えているか。
終わりに 10分	【プロジェクトの提示】	<p>次回の授業で作成する、情報番組について説明する。</p> <ul style="list-style-type: none"> キャスター、特派員、現地の人の3人でニュース番組(動画)を作成する。 必ず、ニュースが流れる日の日付、キャスターがいる場所の天気、特派員がどこにいるか、現地の天気、特派員がこれからすることを番組に盛り込む。 ZOOM や Line を使用すること。 次回の動画作成に向けて、3人1組のグループを作る。 	

[第3次]

時間	生徒の学習活動	教師の活動および指導・支援	評価の観点・基準
導入 2分	【あいさつ】	<p>あいさつ 出欠確認 本課の説明(目的・最終課題・評価など)</p>	
展開 45分	【ペア/グループワーク】 3人組で情報番組を作る。	<ul style="list-style-type: none"> ルーブリックを読み、どのように評価を行うかを説明する。 特派員の場所や配役が決まったら、台本作りに移る。 台本ができたなら、適宜教師が台本のフランス語を添削する。 その後、教師が台本の発音を直す。 すべて準備ができたなら、校内の好きな場所で動画を撮影する。 	<ul style="list-style-type: none"> ペア/グループで話し合っているか注意する。 参加していない生徒がいたら、声がけをする。 作業が進んでいないグループには声がけをする。
終わりに 3分		<ul style="list-style-type: none"> 撮影まで終わらないグループは放課後の時間を活用して終わらせるように伝える。 また、動画の提出先を指示し、次の授業ですべての動画を鑑賞する旨を告げる。 	

[第4次]

時間	生徒の学習活動	教師の活動および指導・支援	評価の観点・基準
導入 2分	【あいさつ】	あいさつ 出欠確認 本課の説明(授業内容)	
展開 ① 35分	【動画の鑑賞会】 ・提出された動画をクラスで視聴する。 ・またベスト動画を投票してもらう旨を告げる。	各動画に対して、ポジティブなコメントをする。	動画をしっかりと視聴しているか。
展開 ② 10分	【投票】 Google forms を使用して、一番良かった動画を投票してもらい、その結果を発表する。	投票でベスト動画に選ばれた動画のどこが良かったかを生徒と共有すると同時に、ベスト動画に選ばれなかった動画の良かった点も指摘する。	ベスト動画の良かった点を考え、発言できているか。
終わりに 3分	【授業のねらいの確認とアンケートの実施】 全体に対するコメントを行い授業評価アンケートの実施をアナウンスする	全体に対して、どうしてこのようなプロジェクトを行ったかをもう一度確認して、授業評価アンケートの実施をアナウンスする。	

Leçon 1 : フランス語圏の天気予報を発見する

1. ペア・グループで話し合きましょう。

- ① 天気予報をどのような媒体でチェックしますか？
- ② いつ、どの程度の頻度でチェックしますか？
- ③ 天気予報の何をチェックしますか？

2. フランス語のニュース動画を見てみよう。

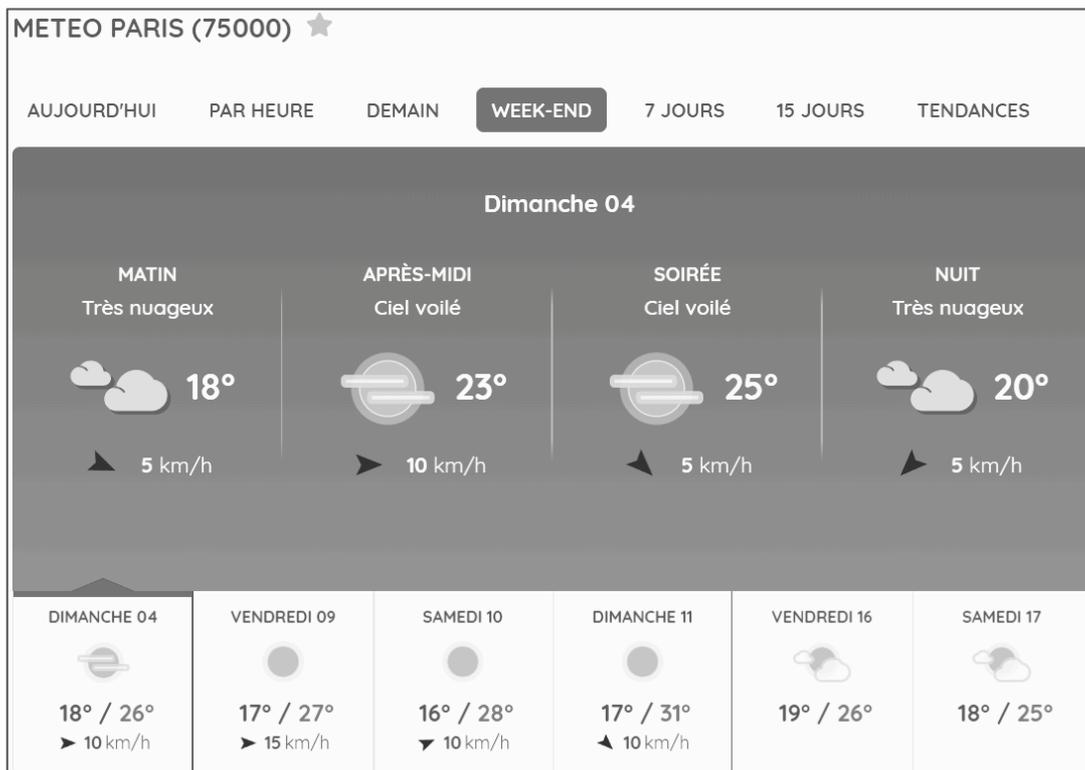
<https://www.youtube.com/watch?v=5Z8arIHhHIs&t=105s>

- ・ フランス語が難しいので、理解する必要はありません。
- ・ フランス語で天気予報の動画を2回見た後で、次の2つの質問についてペアまたはグループで話し合きましょう。

- ① 普段皆さんがみている天気予報の番組とどんな点が異なりますか？
- ② 動画を見て、わかった情報はありますか？

3. フランス語圏の地図と天気を見てみましょう。どこの地域の天気予報がわかりますか？

4. ペア・グループで以下の天気予報を観察し、読み取れる情報をできるだけ多くあげましょう。



5. 旅行中のLéaとXavierは、名古屋に滞在しています。二人はこれからどこに行くか話し合っています。レアはスマートフォンで天気をチェックしています。二人の会話を聞いて、右の空欄に適切な都市名と数字を入れてください。



Le smartphone de Léa

6. イラストに対応する天気の表現を選びましょう。



Il fait beau.



Il fait nuageux.

(=Il y a des nuageux)



Il pleut.



Il fait chaud.



Il fait froid.



Il fait humide.



Il neige.

- | | |
|-----------------------|-----------------|
| Il fait beau. | Il fait froid. |
| Il fait chaud. | Il pleut. |
| Il neige. | Il fait humide. |
| Il fait nuageux. | |
| (=Il y a des nuageux) | |

Leçon 2 : 天気予報についてやり取りする

1. 次の天候について、あなたはどんな印象を持っていますか？番号を選びましょう。

Il neige.	【Négatif ☹️】	1	2	3	4	5	【Positif 😊】
Il fait froid.	【Négatif ☹️】	1	2	3	4	5	【Positif 😊】
Il fait chaud.	【Négatif ☹️】	1	2	3	4	5	【Positif 😊】
Il fait beau.	【Négatif ☹️】	1	2	3	4	5	【Positif 😊】
Il fait nuageux.	【Négatif ☹️】	1	2	3	4	5	【Positif 😊】
Il pleut.	【Négatif ☹️】	1	2	3	4	5	【Positif 😊】
Il fait humide.	【Négatif ☹️】	1	2	3	4	5	【Positif 😊】

2. 次のSituationに従って、ペアでフランス語でやり取りしましょう。

Situation :

- ① あなたは今好きな旅行先（国内・国外）にいます。その天気予報を調べましょう。
- ② あなたは友人に電話を掛けます。友人の滞在先の天気を尋ねましょう。

モデル文

A : Allô ! Ça va ?

B : Ça va. Et toi ?

A : Ça va très bien. Tu es où ?

B : Je suis à Okinawa.

A : Il fait beau ?

B : Oui, très beau mais il fait très chaud. Il fait 37 degrés ! Et toi, tu es où ?

A : Je suis à Genève, en Suisse.

B : Quel temps fait-il ?

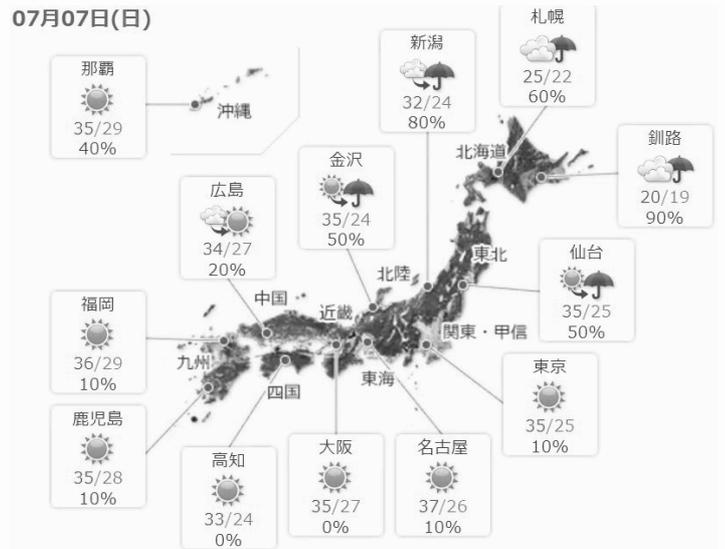
A : Il pleut.

B : Ah, c'est dommage !



3. ペア・グループで次の天気予報 (météo) を読んでみましょう。

Nous sommes le samedi 6 juillet. **Il va faire beau** à Tokyo demain. **Il va faire très chaud** à Nagoya, **il va faire 37 degrés**. À Niigata, Sapporo et Kushiro, **il va faire nuageux** et **il va pleuvoir** l'après-midi. **Il va aussi pleuvoir** à Kanazawa et Sendai. **Il va faire très humide** partout au Japon.



4. 文章を参考に、今日の日付をフランス語で言ってみましょう。

5. LéaとXavierの会話を観察しましょう。

Prévisions météo

	
10 h	13 h

Il est 10 heures.

Léa : **Il fait beau.** On fait la lessive ?

Xavier : Non, **il va pleuvoir l'après-midi.**

Prévisions météo

	
14 h	15 h

Il est 14 heures.

Léa : Oh là là, **il neige...**

Xavier : Ne t'inquiète pas. **Il va faire beau bientôt.**

faire la lessive	洗濯する	l'après-midi	午後
Ne t'inquiète pas.	心配しないで。	bientôt	まもなく

6. 下の表を完成させましょう。

	Temps actuel	Prévisions météo
	Il fait beau.	Il va faire beau.
	Il pleut.	Il va pleuvoir.
	Il neige.	Il va neiger.
	Il fait nuageux. (Il y a des nuages.)	Il va faire nuageux. (Il va y avoir des nuages).
	Il fait froid.	Il va faire froid.

7. LéaとXavierの会話を完成させましょう。

Le mois d'août

	23°C		35°C
le matin		l'après-midi	

Il est 9 heures du matin.

Léa : Oh, il pleut !

Xavier : Oui, mais va faire beau et chaud l'après-midi.

8. これまで習ったフランス語を使って下の天気予報をフランス語で表現しましょう。本日は、9月20日（金）とします。

METEO PARIS (75000) ★

AUJOURD'HUI PAR HEURE DEMAIN **WEEK-END** 7 JOURS 15 JOURS TENDANCES

Samedi 21

MATIN	APRÈS-MIDI	SOIRÉE	NUIT
Averses orageuses	Très nuageux	Très nuageux	Très nuageux
 16°	 23°	 23°	 20°
▼ 5 km/h	▶ 10 km/h	▼ 10 km/h	▶ 10 km/h

Nous sommes le mercredi 20 septembre.

Demain matin, il va faire beau.

Mais il fait très nuageux (il va un peu pleuvoir) l'après-midi et le soir.

(Pour la température) Le matin, il fait frais.

Mais, il fait doux l'après-midi et le soir.

Leçon 3 : 天気を考慮してこれからすることを言う

1. 次の文をペアと声に出して読み、内容を推測しましょう。

Xavier : Il fait très beau. **C'est parfait pour** aller à la mer !

Léa : Attends, selon la météo, il va pleuvoir bientôt.

Xavier : Ah non... Alors, **je vais** aller à l'exposition. Et toi, **qu'est-ce que tu vas faire** ? Tu veux venir avec moi ?

Léa : Non merci, **je vais** rester chez moi. **Je vais** regarder un film sur Netflix.

c'est parfait pour + 名詞 / 動詞の原形	(それは) ~ にぴったりだ
je vais + 動詞の原形	(これから) ~ するつもりだ

2. イラストに対応するフランス語の表現を選びましょう。



regarder un film aller à la mer visiter le musée rester à la maison



picnique faire la lessive se promener faire du ski

se promener

aller à la mer

rester à la maison

faire la lessive

visiter le musée

picnique

faire du ski

regarder un film

3. 次の天気・状況で、最適な活動は何ですか？前のページを見ないで、C'est parfait pour...の後に続く適当な表現を考えましょう。

Temps	C'est parfait pour...
Il fait beau.	
Il pleut.	
Il fait froid.	

4. 次の天気・状況で、あなたは何をしますか？表現したいフランス語が分からない場合は、生成AIや自動翻訳を使って空欄を埋めましょう。

rester chez moi (à la maison).

Il neige ! faire la cuisine.
Alors, je vais faire du sport.



regarder un film.



Quoi ? Il fait 42 degrés !?
Alors, je vais rester chez moi (à la maison).

regarder un film.

5. ペアワーク：天気予報を参考に、これからすることについてやり取りを作ってみましょう。

Météo		
		
le matin	l'après-midi	le soir

Exemple :

A : Il fait nuageux... Il va pleuvoir l'après-midi ?

B : Non, il va faire beau.

A : Super ! Je vais faire les courses. Et toi, qu'est-ce que tu vas faire ?

B : Moi, je vais aller à la mer.

Leçon 4 : 情報番組をつくろう !

Projet

世界中で視聴されている、フランス語の大人気情報番組« Où es-tu ? »のキャスターが特派員と中継をつなぎます。特派員は現地から天気を中心とした情報を提供します。その模様を動画(2~3分)に撮ってください。

天気予報には以下の情報を視聴者に伝えてください。

- 今日の日付
- 特派員がどこにいるのか？(日本国内でも海外でも)
- 予報されている現地の天気について、特派員はこれからすることを言いましょう。
- これまで習ったフランス語を使って、中継中にキャスターと特派員とのやり取りを試みましょう。(ex. Ça va ? / Qu'est-ce que tu vas faire après ? Quelle est la spécialité ? etc.)
- 現地の人とのやり取りも考えてみましょう。(Vous habitez ici ? Qu'est-ce que vous allez faire cet après-midi ? , Quelle est la spécialité de la région?...)



Préparation

役割 : ①キャスター / ②特派員 / ③カメラマン兼プロデューサー / ④現地の人

機材 : スマートフォン / タブレット / PC / マイク

アプリ : Zoom

必要に応じて... : 衣装や小道具

Exemples de répliques

Présentateur / Présentatrice :

Bonjour, c'est l'heure de "Où es-tu ?". Nous sommes le vendredi 16 août. Il fait très chaud à Tokyo. Où est notre correspondant M. Toyota aujourd'hui ? M. Toyota, où es-tu ?

Correspondant / Correspondante :

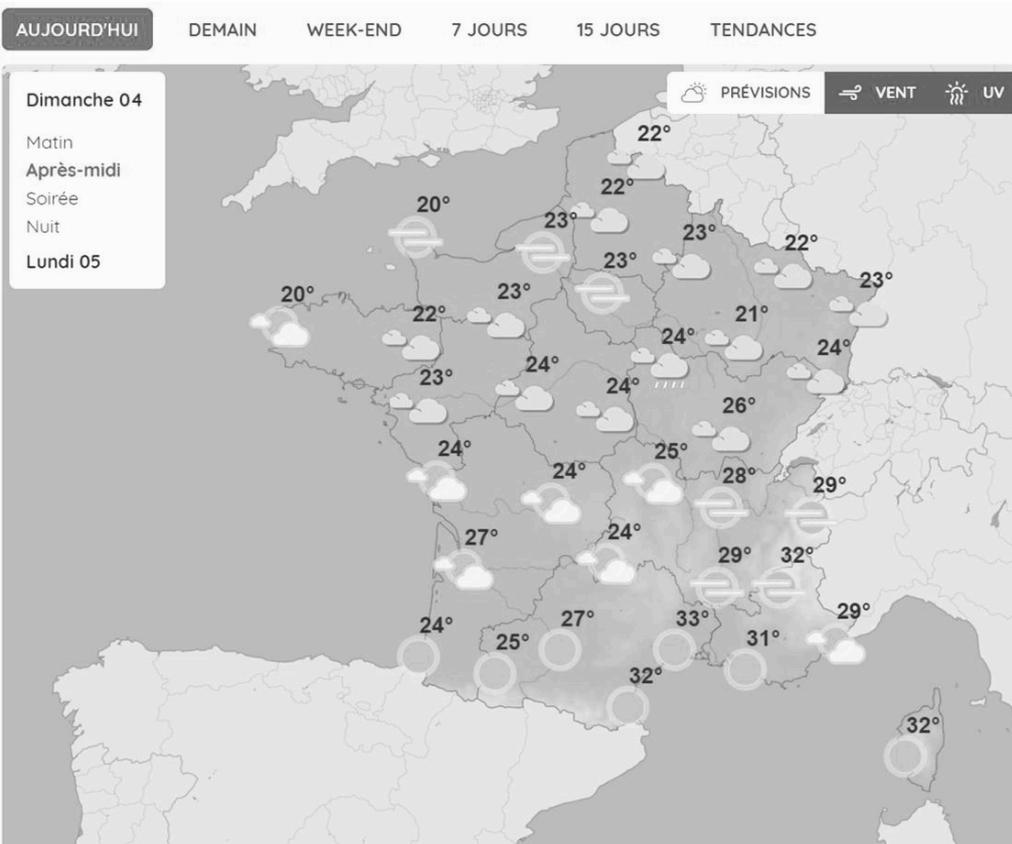
Bonjour ! Je suis à Sapporo.

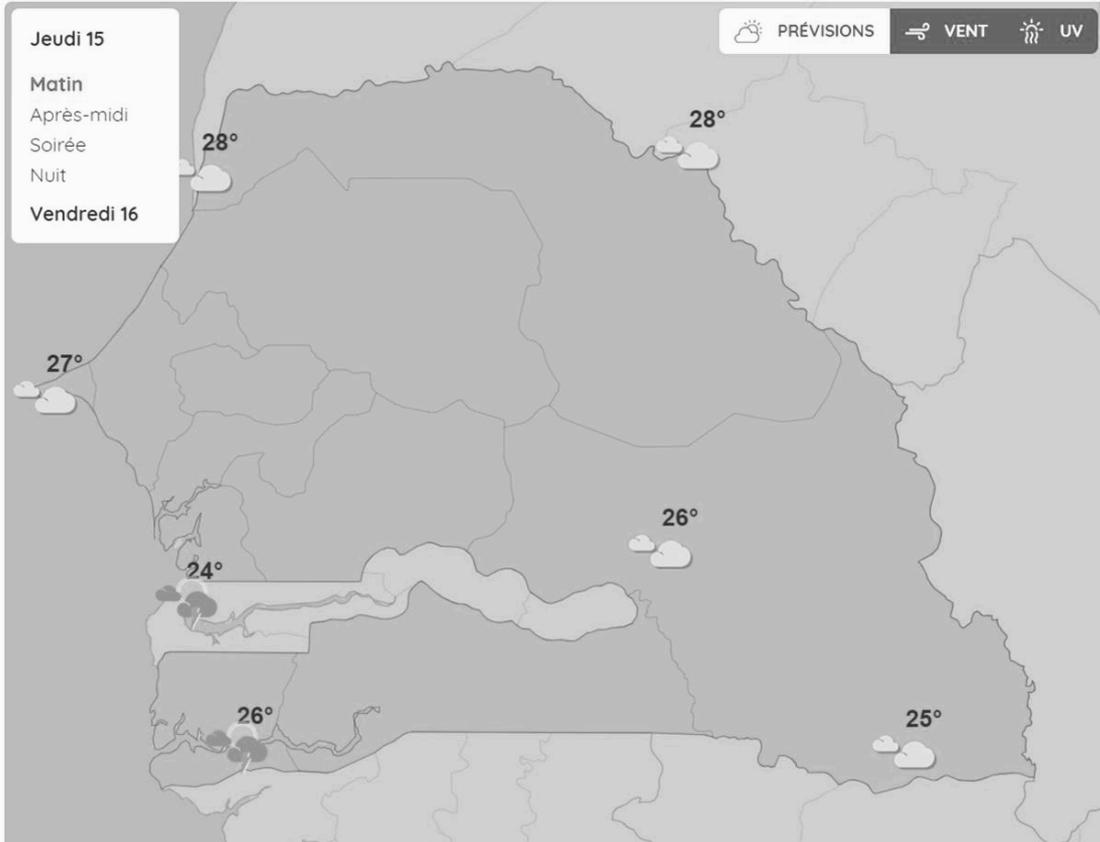
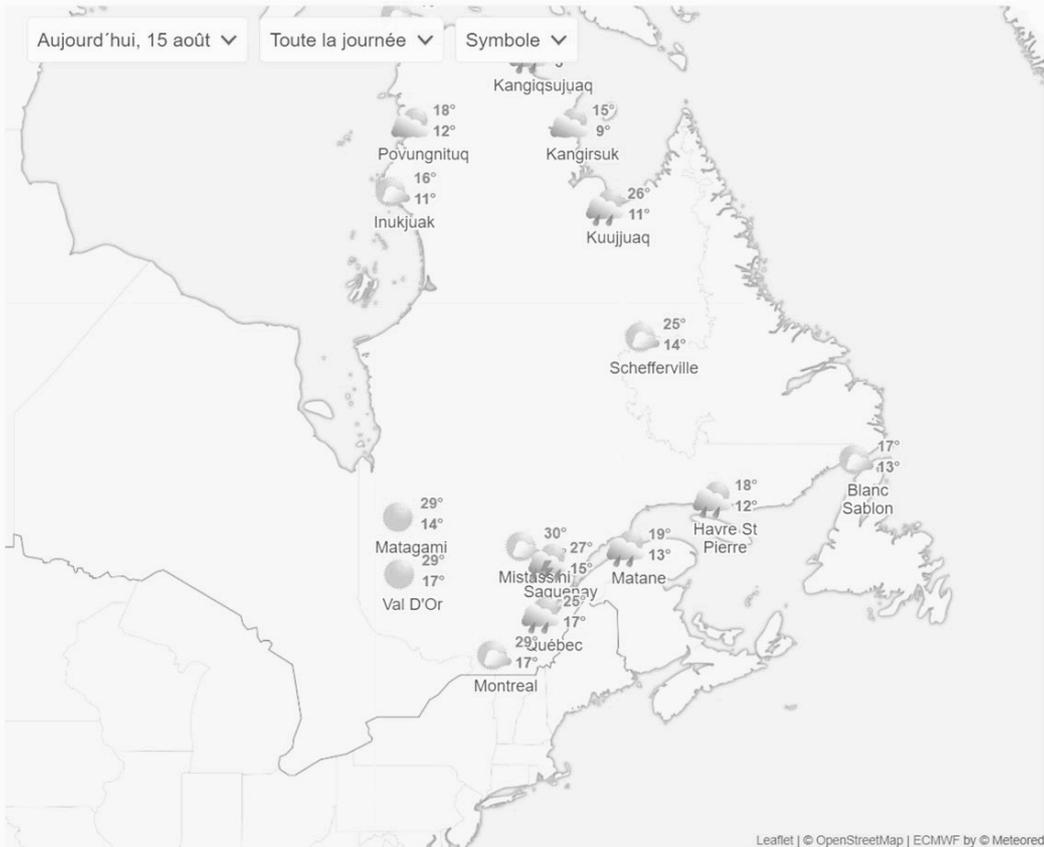
...

評価ルーブリック

	3：達成できた	2：もうちょっとで達成	1：もう少し努力が必要
フランス語の表現	授業で学んだフランス語（今の天気、これからの天気、これからすること）が正確に使われているおり、内容が分かりやすい。	授業で学んだフランス語（今の天気、これからの天気、これからすること）が使われているが、ところどころ間違いがある。	授業で学んだフランス語（今の天気、これからの天気、これからすること）が使われているが、間違いが多く、内容が理解しづらい。
フランス語の発音	リズム・スピードともに適切で流暢。フランス語が聞き取りやすい。	リズムやスピードに多少の問題はあるが、フランス語は十分聞き取れる。	リズム・スピードともに不十分でフランス語が聞き取りにくい。
内容	現地の天気に加えて、現地の情報が盛り込まれている。	現地の天気に加えて、現地の情報がかすかに盛り込まれている。	現地の天気の情報しかない。
番組の質①	キャスターと特派員（または特派員と現地の人）とのやり取りが豊富である。	キャスターと特派員（または特派員と現地の人）とのやり取りが少しある。	キャスターと特派員（または特派員と現地の人）とのやり取りがほとんどなく、一方通行である。
番組の質②	映像に工夫がみられ、臨場感がある。	映像に少し工夫がみられ、すこし臨場感がある。	映像に工夫がみられず、臨場感がない。

Prévision météo de la France





Prévision pour aujourd'hui, 15 août 2024



© swisstopo, © MapTiler, © OpenStreetMap contributors

Prévisions pour le 15 août à 23h



Carte actualisée le :
15 août 2024 à 15h47

このアクティビティですること

- 4つのフランス語圏の地域がどこなのかを当てる。
 - 都市名が書かれているものはそれをヒントに答えられるがそうでない場合は勘が頼り。正解する必要はない。
- 全て8月15日の天気なのですが、日本の夏と比べてどうか生徒に尋ねる
 - 意外とセネガルは暑くない、ケベックやスイスは涼しいことが分かる。

Leçon 1 – 4

次の日本語に対応するフランス語を天気予報の資料から書き抜いてください。

朝 _____

金曜日 _____

昼 _____

土曜日 _____

夕 _____

日曜日 _____

晩 _____

曇っている _____

今日 aujourd'hui

曇り空 ciel voilé

明日 _____

週末 _____

※ この資料の使用は必須ではない。Leçon 1-4の天気予報の情報とフランス語を口頭で確認するだけでもよい。

Leçon 1

5. 旅行中のLéaとXavierは、名古屋に滞在しています。二人はこれからどこに行くか話し合っています。レアはスマートフォンで天気をチェックしています。二人の会話を聞いて、右の空欄に適切な都市名と数字を入れてください。

【音声のスクリプト】

Léa : Alors, où est-ce qu'on va aujourd'hui ?

Xavier : Je veux visiter Kyoto.

Léa : Moi aussi, mais **il pleut**.

Xavier : Ah... Alors, à Osaka ? **Quel temps fait-il ?**

Léa : **Il fait beau**, mais **il fait 42 degrés !**

Xavier : Quoi ? **Il fait trop chaud !** C'est l'enfer...

Léa : Alors, on va à Nara ? **Il fait nuageux** mais **il fait seulement 29 degrés**.

Xavier : C'est parfait pour moi. On va voir des chevreuils !

評価ルーブリック

	3：達成できた	2：もうちょっとで達成	1：もう少し努力が必要
フランス語の表現	授業で学んだフランス語（今の天気、これからの天気、これからすること）が正確に使われているおり、内容が分かりやすい。	授業で学んだフランス語（今の天気、これからの天気、これからすること）が使われているが、ところどころ間違いがある。	授業で学んだフランス語（今の天気、これからの天気、これからすること）が使われているが、間違いが多く、内容が理解しづらい。
フランス語の発音	リズム・スピードともに適切で流暢。フランス語が聞き取りやすい。	リズムやスピードに多少の問題はあるが、フランス語は十分聞き取れる。	リズム・スピードともに不十分でフランス語が聞き取りにくい。
内容	現地の天気に加えて、現地の情報が盛り込まれている。	現地の天気に加えて、現地の情報がかすかに盛り込まれている。	現地の天気の情報しかない。
番組の質①	キャスターと特派員（または特派員と現地の人）とのやり取りが豊富である。	キャスターと特派員（または特派員と現地の人）とのやり取りが少しある。	キャスターと特派員（または特派員と現地の人）とのやり取りがほとんどなく、一方通行である。
番組の質②	映像に工夫がみられ、臨場感がある。	映像に少し工夫がみられ、すこし臨場感がある。	映像に工夫がみられず、臨場感がない。

令和6年度「教員養成機関等との連携による専門人材育成・確保事業 (グローバル化に対応した外国語教育推進事業)」～私立大妻中野高等学校～

研究主題

『フランス語の学習指針』に基づく探求的活動を取り入れた学習指導案の構築と教材開発

取組の内容

「フランス語の学習指針」(ver.2.0)で提示されているテーマ群から「13 旅行・ヴァカンス」を選び、「日本のおすすめ観光スポットを紹介しよう!」と題した教材の開発を行なった。1学期は拠点校の先生らと意見交換しながら、研究授業で実施する活動を考えて教材を作成した。そして、2学期(10月から11月の4週)には、高校2年生の初学者クラス(A1-A2レベル)にて研究授業を行なった。1週目の授業では、訪日観光客が日本に求めているものを考察したり、世界にあるさまざまな観光スポットがどのようなものかを学びながら、歴史や文化、気候・風土などの(再)発見を促す活動からスタートした。2・3週目では主にそれを手がかりにして、生徒たちは訪日外国人観光客にお勧めの観光スポットを選びだし、そこに何があった、何ができるのかを簡単に説明することを目標にフランス語を学習した。4週目にはお勧めの観光スポットの紹介ビデオを作成し、発表した。生徒たちは積極的に授業活動に参加しており、楽しい雰囲気でも動画撮影している様子が見られた。さらに授業後には、他のグループの紹介ビデオに触発されてか、ビデオの作り直しを希望する生徒や、日本以外の国の観光地も調べたいという意見が出るなど、主体的に学びに取り組む生徒の姿が見られた。観光地を紹介するという実用的なフランス語の運用能力の獲得とあわせて、「日本に求められるものが何かを考え、紹介する日本の観光地を選ぶ」という探求的な学びが行われていたと言える。研究授業後は、教材の内容や形式、提示方法等を再検討し、この単元の教材最終版を作成した。

生徒からみる成果

授業後の振り返りアンケート(受講者20名が回答)から授業の理解度を見る。5段階評価の平均を見ると「観光地紹介ができた」が4.6、「観光地の説明ができた」が4.55、「どのように勧めるかを理解した」が4.7、「どのように観光地を紹介するか理解した」が4.6であった。これより、生徒たちの高い理解度が確認された。調べ学習や動画撮影等、授業活動の楽しさや新鮮さが評価されていたこれは主体的かつ創造的な活動の実施による効果と思われる。また、運用能力の獲得に加えて、他国の観光地への興味、日本の観光地の発見等の文化的関心の向上もあった。豊かな発話機会や実用的な表現の学びへの評価が複数見られたことは特筆すべきことである。

教員からみる成果

生徒の学習歴の差に配慮してグループ分けを行ったため、どのグループも協力し合いながら作業に取り組んでいた。小テストを2回実施したり、動画を準備する作業によって、今回学習した表現についての発音をしっかりと定着させることができた。さらに、その場での発表ではなく、動画撮影・鑑賞としたことで、自分の発表している姿を客観的に見ることができ、生徒たちがその反省を生かして再撮影し、改善できたことも生徒の達成感につながった。テーマも日常的で身近であり、外国人の方にすぐにも使えるテーマであり、生徒からの振り返りでも実際にこの表現を使ってみたいという声も見られた。他のグループの動画内容も大方聞き取れたことで自信にもつながり、楽しく活動できたようだ。

今後の課題・方向性

研究授業の見学(4回目の研究授業)と授業後の振り返りアンケート調査結果から、今回作成した授業活動とそ
の授業用教材は実用性が十分にあるものと評価できる。
特に実用的な内容と観光という身近なテーマでフランス語を使用する活動は、生徒たちの学びに対する積極的な態度と学習意欲を生み出していたと言える。
課題点は最終成果物の質の向上である。まず今回の最終課題は動画作成であったが、演出やテロップ、映像効果等、求める動画の質を向上させたい。次に、アンケートから、発音や文法の正確さに対する不安の声があった。教師と生徒間のやりとりによって生徒の負担や不安を解消し、成果物の質を向上させたい。時間を検討したい。これらを実現するには時間がかかってしまう懸念がある。しかし、時間管理と活動の効率を改善することで、質の高いパフォーマンスを作り上げる授業づくりに挑戦したい。

学習指導案

【番号・テーマ】 13 旅行・ヴァカンス

【単元名】 日本のおすすめ観光スポットを紹介しよう！

【基本情報(実施時)】

授業時間・形態: 400分(8コマ×50分)

学習歴: 初習2年目

クラスサイズ:

()10名以下 (○)10~20名 ()20~30名 ()30名以上

レベル:

(○)A1.1 (○)A1 (○)A2 ()B1

【授業の位置付け】第二外国語、選択必修

【単元の目標】

- ・自分が住んでできる国、地方、地域にある観光地を簡単に勧めることができる。
- ・観光地に何があるかを簡単に説明できる。
- ・観光地でできることを簡単に説明できる。
- ・観光地の魅力を簡単に説明できる。
- ・日本の観光地の特徴を意識して、外国人に日本の観光地を紹介できる。

【具体的な学習事項】

[単元に該当する指標形式の目標]

やりとり	日本の観光地について簡単なやりとりができる。 <ul style="list-style-type: none">・日本や世界各国の観光地に関して説明できる。・日本や世界各国の観光地や観光施設について説明できる。・日本や世界各国の観光地や観光施設について紹介できる。
------	---

【具体的な評価規準】

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・観光に関する語彙を理解し、適切に使える。 ・観光施設に関する語彙を理解し、適切に使える ・観光に関する行動を表現する動詞を用いた文の構造を理解し、適切に使える。 ・人に何かを勧める文の構造を理解し、適切に使える。 ・日本や世界各国の観光地や観光施設に関する簡単な文章を読んでまたそれに関するやりとりを聞いて理解できる。	・日本の観光地や観光施設についてフランス語で簡単に説明することができる。 ・世界の観光地や観光施設についてフランス語で口頭で伝え、書くことができる。 ・それぞれの国の観光地や日本の観光地の魅力や、観光客が訪れる理由を考え、説明することができる。	・積極的に自分の意見を言う。 ・相手の話していることに積極的に耳を傾ける。 ・日本の観光地に関する地理的・歴史的事実、文化的特徴を理解することができる。 ・日本の観光地の魅力を考えて、外国人に紹介することができる。 ・世界各国の観光地や観光施設に関心を持つことができる。 ・異文化に寛容になる。

【目標とする言語項目と文化的事象】

[言語項目]

名詞:

国名 l'Allemagne / l'Angleterre / l'Australie / la Chine / les États-Unis / la France / le Japon / le Maroc / la Russie, etc.

建造物・自然 le sanctuaire / le palais / la porte / le port / le jardin / le stade / le parc / le musée / la tour / la place / le zoo / le magasin / le restaurant, etc.

動詞(句): aller, voyager, pouvoir, vouloir, conseiller (Je vous / te conseille de faire quelque chose), il y a...

活動 manger (des spécialités locales, un Ramen, des sushis...) / visiter (un temple, un monument historique, ...) / faire (du shopping, une promenade, une randonnée, ...) / regarder (le paysage, un match de football, ...) / voir (des tableaux, les momiji de Kyoto, ...) / goûter des gâteaux japonais / acheter des souvenirs, prendre un bain dans un onsen, etc.

形容詞: agréable, amusant, délicieux, intéressant, impressionnant, magnifique, mignon, cher, très japonais, etc.

前置詞・補語: à, de, pour, comme, avec, etc.

表現: Je voudrais, il y a... pourquoi ? parce que..., pourquoi ? C'est + 形容詞男性形, Je vous / te souhaite une bonne visite ! Bon voyage ! Bon séjour !

[想定される既習事項]

表現: 観光、ある・いるの表現 (Il y a...)、前置詞 à の縮約、国名・都市名につく前置詞

動詞: être, avoir, -er 動詞、-ir 動詞, aller, vouloir, pouvoir

[文化的事象]

- ・観光地と観光スポットの歴史や地理的事情
- ・気候や風土
- ・伝統文化や芸術

[資料]

配布資料: ワークシート、ルーズリーフシート、Google forms によるアンケート
授業で使ったもの: パワーポイント、ミニテスト

【授業資料】

[第1次]

ワークシート、パワーポイント

[第2次]

ワークシート、パワーポイント

[第3次]

ワークシート、パワーポイント、ミニテスト

[第4次]

ワークシート、パワーポイント

[第5次]

ワークシート、パワーポイント、ルーズリーフシート

[第6次] ワークシート、パワーポイント、ループリックシート

[第7次] ワークシート、ループリックシート

[第8次] 評価シート

[授業後] Google forms によるアンケート

【授業の過程】

[第1次]

- ① 世界から見た日本の観光地について考え、その特徴を考える。
- ② 訪日外国人観光客が日本でどのような観光地を訪れているかを発見し、観光地の紹介文を読む。
- ③ 世界にある有名な観光名所がどこ(国、都市名)にあるかを調べる。
- ④ 有名な観光名所のフランス語の名称を探す。
- ⑤ 上で調べた観光名所に何があるか、どこにあるかをフランス語で説明する。

[第2次]

- ① フランス語で観光地であることを説明するための動詞句を覚える。
- ② ①の動詞句を使う状況を考える。
- ③ ①の動詞句を含む、観光活動について話している文章を聴解する。

[第3次]

- ① 前回授業で覚えた動詞句に関する小テスト(筆記)を行う。
- ② 与えられた情報を使って、フランスのいくつかの都市にある観光スポットとそこでできることを紹介する。
- ③ 観光地の説明を理解する。

[第4次]

- ① 与えられた観光地について適当な説明を回答する。
- ② 観光地を勧めるやりとりを理解する。
- ③ 友達に行ってほしい身近にあるおすすめスポットをフランス語で紹介する。

[第5次]

- ① 最終課題(観光地紹介ビデオ)のモデル文を理解する。
- ② 紹介する観光地を選び、その情報を調べる。
- ③ 観光地を説明する表現に関する小テスト(口頭)を行う。

[第6次] 紹介ビデオのシナリオ原稿を準備する。

[第7次] 完成したシナリオ原稿を修正する。原稿の発音を確認する。動画を撮影する。

[第8次] 各グループの紹介ビデオを鑑賞する。授業活動を振り返る。紹介ビデオを撮り直す。

[第4次] 学習指導案

時間	生徒の学習活動	教師の活動および指導・支援	評価の観点・基準
導入 2分	[あいさつ]	あいさつ 出欠確認	
展開 ① 5分	[ペアワーク] L3 1-(2) 前回学んだことをワークシートを見ながら確認する。	前回までの授業で学習した観光地の説明に関する語彙・表現をワークシートを見ながら思い出すように促す	前回までの学習事項が活用できているか。
展開 ② 10分	[個人・ペアワーク] L3 2-(1) 読解問題	これまで学習してきた語彙や表現が理解できているか確認するよう促す。付属の音源を使って発音練習も行う。	前回までの学習事項が定着しているか。
展開 ③ 10分	[個人・ペアワーク] L3 2-(2) 読解問題	これまで学習してきた語彙や表現が理解できているか確認するよう促す。付属の音源を使って発音練習も行う。	前回までの学習事項が定着しているか。
展開 ④ 20分	[グループワーク] L3 3 口頭によるアウトプット 活動をペアで行う。その後、周辺にいるペアとそれぞれ作成した紹介文を交換する。	最終課題に取り組むグループを作るよう指示する。 身近にある観光スポットを選び出し、どこを紹介したいかについて話し合うように指示する。 紹介する観光スポットが決定したら、紹介文作成に必要な情報を収集をするように指示し、ワークシートに必要事項を書き込ませる。 机間巡回し、作業が滞っているグループ、話し合いに参加できていない生徒に指導し、励ます。	指示の内容を理解しているか。 協働的に話し合っているか。 グループ内で積極的に意見が言えているか。 正確に伝えられているか。 グループ内でメンバーの話が聞けているか。
終わりに 3分	[まとめ・振り返り・次回準備] [あいさつ]	次回活動にむけた準備や課題を指示する。 あいさつ	

おすすめの観光地を紹介しよう！（1回目）

2024年10月24日（木）

Leçon 1 世界にある観光地を発見しよう！

【1】世界から見た日本の観光地について考えよう。

(1) グループになって、つぎの日本の観光地のなかから外国人観光客に勧めたい観光地ベスト3を選びましょう。選んだ理由も考えて、別のグループと意見交換しましょう。



(2)

QRコードを読み込みましょう。地図には、フランス人が紹介する日本の代表的な観光地にピンが差してあります。それらの読んでみましょう。



つぎに、紹介されている観光スポットが、上でみなさんが選んだベスト3の理由と一致しているか考えて、グループで意見をまとめましょう。そのあと、クラスで共有しましょう。

A large, empty rounded rectangular box intended for students to write their group discussion notes or conclusions.

【2】世界の観光地を発見しよう。

(1) 以下は、世界の有名な観光スポットです。それぞれの観光スポットについて調べましょう。

1. 下の観光スポットがある国名を選びましょう。また、そのスポットがある都市名を調べて記入しましょう。

観光スポット	国名	都市名	フランス語 名称
エッフェル塔			
自由の女神像			
厳島神社			
天安門広場			
ウエストミンスター寺院			
エルミタージュ美術館			
ブランデンブルク門			
ジャマ・エル・フナ広場			
タロンガ動物園			

l'Allemagne
l'Angleterre
l'Australie
la Chine
les États-Unis
la France
le Japon
le Maroc
la Russie

2. 上の観光スポットのフランス語の名称を見つけて、上の表に番号を入れましょう。また、それぞれの名称を発音してみましょう

観光スポット	フランス語名称
エッフェル塔	
自由の女神像	
巖島神社	
天安門広場	
ウエストミンスター寺院	
エルミタージュ美術館	
ブランデンブルク門	
ジャマ・エル・フナ広場	
タロンガ動物園	

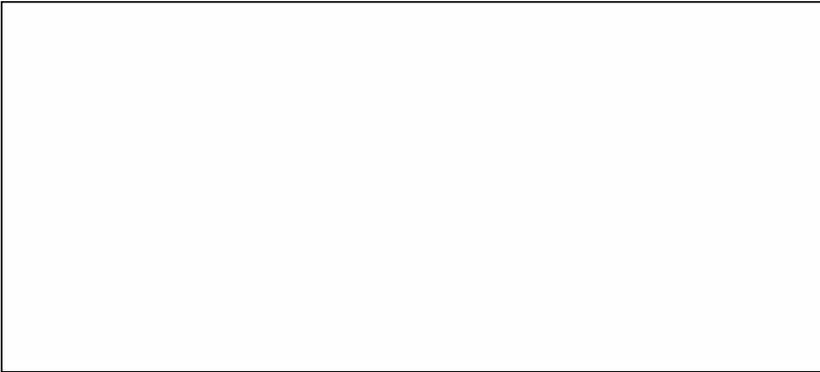
- ① le zoo de Taronga
- ② le musée de l'Ermitage
- ③ la tour Eiffel
- ④ la Place Jamaa el-Fna
- ⑤ la Place Tian'anmen
- ⑥ la porte de Brandebourg
- ⑦ le sanctuaire d'Itsukushima
- ⑧ la Statue de la Liberté
- ⑨ le palais de Westminster

(2)

上で調べた観光スポットを、例にならって隣の人に勧めましょう。

(例)

Je te conseille d'aller à Paris, en France. Il y a la tour Eiffel.



Leçon 2 観光ですることを言ってみよう！

【1】観光で何をしているか考えよう。

(1) つぎのイラストに最も合うフランス語の表現を下から選びましょう。



manger des spécialités locales

visiter un temple

prendre un bain dans un onsen

faire du shopping

faire une promenade en ville

regarder le paysage

voir des tableaux

faire une randonnée

goûter des gâteaux japonais

acheter des souvenirs

(2) 先ほどの表現から、次の場所で一般的にできることを探して、分類しましょう。答えは一つとは限りませんので、たくさんできることを見つけましょう。

manger des spécialités locales visiter un temple prendre un bain dans un onsen
faire du shopping faire une promenade en ville regarder le paysage
voir des tableaux faire une randonnée goûter des gâteaux japonais
acheter des souvenirs

- ① Dans la nature, vous pouvez...

- ② Dans un magasin, vous pouvez...

- ③ Dans un restaurant, vous pouvez...

- ④ Dans un musée, vous pouvez...



(3) 音声を聴きましょう。① 誰が② どの町の③ どこへ行くことを勧めているか、そして④ そこで何をするかを日本語で（できる人はフランス語で）メモを取りましょう。

a)

①	②	③	④
---	---	---	---

b)

①	②	③	④
---	---	---	---

おすすめの観光地を紹介しよう！（2回目）

2024年10月31日（木）

【2】 観光地でなにができるか伝えましょう。

ペアになって、例を参考にしながら、パリとマルセイユの観光スポットを紹介して、そこでできることを伝えましょう。つぎに、各自が好きなフランスの都市を一つ選び、そこにどんな観光スポットがあり、何ができるかを調べて、ペアで紹介し合いましょう。

都市	観光スポット	そこでできること
à Rennes	le jardin du Thabor le palais du Parlement de Bretagne	faire une promenade visiter un monument historique
à Paris	le musée du Louvre l'Avenue des Champs-Élysées	voir des tableaux et acheter des souvenirs faire du shopping
à Marseille	le Vieux Port le stade Vélodrome Notre-Dame de la Garde	manger des spécialités locales et prendre un bateau voir un match de football regarder le paysage
(あなたが選んだ場所)		

(例)

À Rennes, il y a le jardin du Thabor. Là-bas, vous pouvez faire une promenade. Et il y a aussi le palais du Parlement de Bretagne.

Leçon 3 日本の観光スポットを簡単に説明しよう！

【1】観光地の説明を理解しましょう。

(1) 音声を聞いて、下の表現が含まれているものを見つけましょう。また、その表現が説明しているものを聞こえてきた表現を探しましょう。また、その表現が説明しているイラストを見つけましょう。



表現	音声番号	表現	音声番号
C'est agréable !	3	C'est magnifique !	5
C'est amusant !	1	C'est mignon !	4
C'est délicieux !	2	Ce n'est pas cher !	9
C'est intéressant !	6	C'est très japonais !	8
C'est impressionnant !	7		

Leçon 3 日本の観光スポットを簡単に説明しよう！

【1】観光地の説明を理解しましょう。

(1) 音声を聞いて、下の表現が含まれているものを見つけましょう。また、その表現が説明しているものを聞こえてきた表現を探しましょう。また、その表現が説明しているイラストを見つけましょう。

表現	音声番号	イラスト番号	表現	音声番号	イラスト番号
C'est agréable !			C'est magnifique !		
C'est amusant !			C'est mignon !		
C'est délicieux !			Ce n'est pas cher !		
C'est intéressant !			C'est très japonais !		
C'est impressionnant !					

(1)



(2)



(3)



(4)



(5)



(6)



(7)



(8)



(9)



(2) ペアとなり、例にならって相手がすることについて説明を加えましょう。

(例)		Je vais à Tokyo DisneySea.	Ah ! Tokyo DisneySea, c'est amusant !
(1)		Je vais voir Kumamon à Kumamoto.	
(2)		J'aime bien les sushis.	
(3)		Nous allons visiter Legoland à Nagoya.	
(4)		Nous voudrions voir les momijis de Kyoto.	

【2】 つぎのやりとりを観察しましょう。

(1) Léoが友人の旅行をするJadeにLéoがアドバイスしています。



Léo : Tu voyages en Angleterre ? Je te conseille d'aller à Londres.

Jade : Pourquoi ?

Léo : Parce qu'il y a le British Museum, en français le Musée britannique. Là-bas, tu peux voir des tableaux contemporains. C'est intéressant !

Pourquoi ? なぜ ? (理由を問う)
Parce que ~ なぜなら (理由を説明する)

観光する町	
勧めている観光スポット	
その町でできること	
紹介したもの・場所の説明	

【2】 つぎのやりとりを観察しましょう。

(2) 旅行代理店の人がお客さんに説明しています。

L'agent de voyage :

Vous voyagez à Osaka ? Alors, je vous conseille de visiter le château d'Osaka. Il y a un grand parc. Vous pouvez faire une promenade. C'est agréable. Et à Osaka, vous pouvez aussi manger des "Takoyakis" ! C'est délicieux et ce n'est pas cher !

Emma : Merci beaucoup. C'est intéressant !

観光する町	
勧めている観光スポット	
その町でできること	
紹介したもの・場所の説明	

【3】友達にあってほしい身近にある**おすすめスポット**を紹介しましょう。

(1) ペア・グループで、身近にあるおすすめスポットを一箇所選びましょう。

(2) その場所でできることをフランス語で説明しましょう。

紹介するおすすめスポット：

紹介文：

(3) その内容を周りのペアと紹介しましょう。

おすすめの観光地を紹介しよう！（3回目）

2024年11月7日（木）

Leçon 4 日本のオススメ観光スポットを紹介しよう！

来日している外国人に向けて、日本の観光スポットを紹介するビデオを作成します。

日本国内にあるおすすめの観光地を見つけて、観光するところを**3つ**（以上）勧めましょう。

(1) 外国人観光客に勧める観光スポットを決めて、紹介する内容を考えましょう。

観光する国・町（地域）：		
オススメ観光スポット	そこでできること	説明
(1)		
(2)		
(3)		
(4)		

(2) 例にならって、観光地をお勧めするシナリオを準備しましょう。



Étudiante ABC : Bonjour ! Vous voulez voyager au Japon ?

Étudiante C : Je vous conseille d'aller à Mitaka.

Étudiante A : Il y a le musée Ghibli. Là-bas, vous pouvez voir des dessins et des tableaux. C'est intéressant !

Étudiante B : Je vous conseille aussi d'aller au parc d'Inokashira. Là-bas, vous pouvez faire une promenade. C'est agréable !

Étudiante C : Vous pouvez aussi aller à Kichijoji. Ce n'est pas loin. Là-bas, il y a beaucoup de magasins. Vous pouvez faire du shopping !

Étudiante ABC : Je vous souhaite une bonne visite !

(3) パワーポイント、スマートフォンやタブレット端末を使って、おすすめの観光スポットを紹介するビデオを作しましょう。

来週の予定

(4) 観光スポット紹介ビデオをクラスで見ましょう。

(5) 観光スポットの説明がしっかりしていて、分かりやすく、また、そのスポットの魅力を伝える工夫がされていたビデオを選びましょう。

ミニテスト

年 組 番 名前



()



()



()



()



()



()



()



()



()

ワークシート 1

Leçon 【1】

(1) グループになって、つぎの日本の観光地のなかから外国人観光客に勧めたい観光地ベスト3を選びましょう。選んだ理由も考えて、別のグループと意見交換しましょう。



日本の城



白川郷：昔ながらの風景



神社仏閣



繁華街：渋谷スクランブル交差点



富士山



紅葉：美しい風景



屋久杉：大自然



大仏



温泉



京都・嵐山
竹林の小径



東京スカイツリー



テーマパーク

(2) 選んだおすすめしたい観光スポット・観光地とその理由を考えて、書いてみよう。

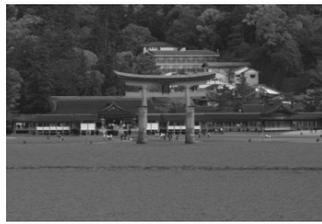
ワークシート 2

【2】世界の観光地を発見しよう。

(1) 以下は、世界の有名な観光スポットです。それぞれの観光スポットについて調べましょう。

1. 下の観光スポットがある国を下から選びましょう。また、そのスポットがある都市名を調べて記入しましょう。

観光スポット	国名	都市名	フランス語名称
エッフェル塔			
自由の女神像			
厳島神社			
天安門広場			
ウエストミンスター寺院			
エルミタージュ美術館			
ブランデンブルク門			
ジャマ・エル・フナ広場			
タロンガ動物園			



ワークシート 3

Leçon 2

【2】 観光地でなにができるか伝えましょう。

ペアになって、例を参考にしながら、パリとマルセイユの観光スポットを紹介して、そこでできることを伝えましょう。つぎに、各自が好きなフランスの都市を一つ選び、そこにどんな観光スポットがあり、何ができるかを調べて、ペアで紹介し合ひましょう。

(例) À Rennes, il y a le jardin du Thabor. Là, vous pouvez faire une promenade. Et il y a aussi le palais du Parlement de Bretagne.

都市	観光スポット	そこでできること
à Rennes	le jardin du Thabor le palais du Parlement de Bretagne	faire une promenade visiter un monument historique
	 <p>Le jardin du Thabor</p>  <p>le palais du Parlement de Bretagne</p>	
à Paris	le musée du Louvre l'Avenue des Champs-Élysées	voir des tableaux et acheter des souvenirs faire du shopping
	 <p>le musée du Louvre</p>  <p>l'Avenue des Champs-Élysées</p>	
à Marseille	le Vieux-Port le stade Vélodrome Notre-Dame de la Garde	manger des spécialités locales et prendre des bateaux voir un match de football regarder le paysage
	 <p>le Vieux-port de Marseille</p>  <p>le stade Vélodrome</p>  <p>Notre-Dame de la Garde</p>	
(あなたが選んだ場所)		

ワークシート 4

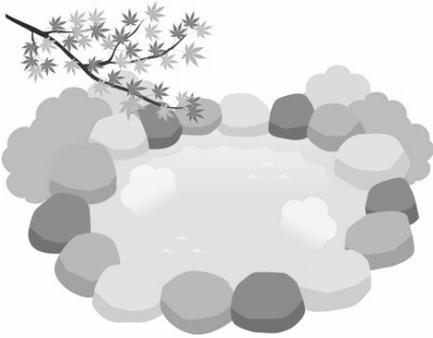
Leçon 3 日本の観光スポットを簡単に説明しよう！

【1】 観光地の説明を理解しましょう。

- (1) 音声を聞いて、下の表現が含まれているものを見つけましょう。また、その表現が説明しているものを聞こえてきた表現を探しましょう。また、その表現が説明しているイラストを見つけましょう。

表現	音声	イラスト	表現	音声	イラスト
C'est agréable !			C'est magnifique !		
C'est amusant !			C'est mignon !		
C'est délicieux !			Ce n'est pas cher !		
C'est intéressant !			C'est très japonais !		
C'est impressionnant !					

(1)



(2)



(3)



(4)



(5)



(6)



(7)



(8)



(9)



ワークシート5

【2】 つぎのやりとりを観察しましょう。

(1) Léoが友人の旅行をするJadeにLéoがアドバイスしています

Léo : Tu voyages en Angleterre ? Je te conseille d'aller à Londres.

Jade : Pourquoi ?

Léo : Parce qu'il y a le British Museum, en français le Musée britannique.
Là-bas, tu peux voir des tableaux contemporains. C'est intéressant !

Pourquoi ? なぜ？（理由を問う）
Parce que ~ なぜなら（理由を説明する）

観光する町	
勧めている観光スポット	
その町でできること	
紹介したもの・場所の説明	

(2) 旅行代理店の人がお客さんに説明しています

L'agent de voyage :

Vous voyagez à Osaka ? Alors, je vous conseille de visiter le château d'Osaka. Il y a un grand parc. Vous pouvez faire une promenade. C'est agréable. Et à Osaka, vous pouvez aussi manger des "Takoyakis" ! C'est délicieux et ce n'est pas cher !

Emma : Merci beaucoup. C'est intéressant !

観光する町	
勧めている観光スポット	
その町でできること	
紹介したもの・場所の説明	

ワークシート6

Leçon 4 日本のオススメ観光スポットを紹介しよう！

来日している外国人に向けて、日本の観光スポットを紹介するビデオを作成します。
日本国内にあるおすすめの観光地を見つけて、観光するところを**3**つ以上勧めましょう。

(1) 外国人観光客に勧める観光スポットを決めて、紹介する内容を考えましょう。

観光する国と町（地域）：		
オススメ観光スポット	そこでできること	説明
(1)		
(2)		
(3)		
(4)		

観光スポット紹介ビデオ：プレゼンテーション用ルーブリック

	3 達成できた！！	2 もうちょっとで達成！	1 もう少し努力が必要…
フランス語	観光スポットを紹介、説明する語彙・表現や、紹介した場所に関する語彙・表現を適切に使用している。文法や発音の誤りがほとんどない。	観光スポットを紹介するための語彙・表現、文法に所々間違いが見られるが、紹介していることは理解できる。発音も内容理解に問題ない。	観光スポットを紹介するために必要な語彙・表現の使用に間違いが多い。文法や発音に間違いが多く、理解できないところが目立つ。
発表の内容	観光スポットの提示、そこでできること、その説明が明確で、そのスポットがどんなところかよくわかる。ビデオでは情報をよく調べて、わかりやすく、視覚的に魅力を伝えている。	紹介する観光スポットを説明するときに、学習した内容をもっと活用できたのに…と思われる部分がある。ビデオでは基本情報は伝えられているが、もう少し内容や伝え方に工夫ができる。	観光スポットを紹介するために必要な表現があまり使われておらず、観光スポットがどんなところかよく理解できない。ビデオでも調べた内容をまとめたにとどまり、工夫が見られない。
発表の仕方・態度	常にビデオ視聴者への配慮を感じる発表だった。見ている人を意識しながら発表ができた。十分な声量で、原稿を見ずに紹介した。ペア・グループ全員が協力しながら滞りなく紹介できた。	目線等、ビデオ視聴者への意識はあったが、もっと配慮できる余地がある。所々声量が十分ではなく、原稿を少し見ながら発表した。ペア・グループで協力する姿勢はあったが、スムーズにできていない箇所が目立った。	ビデオ視聴者を意識できなかった。声量が不十分で、原稿を棒読みするような発表だった。ペア・グループで協力する姿勢が見られず、ビデオ作成への取り組みに課題が残る発表だった。
共同作業	全員が積極的に準備作業に加わっていた。声をかけ合いながら楽しく、分担して効率よく準備できた。	グループで作業を行ない、決められた時間内で課題の準備を終えることができた。	グループで作業をしようとする動きが少なかった。雑談等作業に集中していなかった。終わられなかった作業がある。

令和6年度「教員養成機関等との連携による専門人材育成・確保事業 (グローバル化に対応した外国語教育推進事業)」～兵庫県立宝塚西高等学校～

研究主題

『フランス語の学習指針』に基づく探求的活動を取り入れた学習指導案の構築と教材開発

取組の内容

2022年3月改訂の「フランス語の学習指針」(ver.2.0)で提示されているテーマ「記念日・行事」に基づき、「記念日や誕生日を祝うオリジナルティのある会を企画しよう!」と題する教材を開発し、兵庫県立宝塚西高等学校において研究授業を実施した。具体的には、探究的活動が促せるような言語活動や、動画を活用した内容理解の活動を組み込みながら開発した教材に基づき、授業担当者が生徒たちの習熟度に合った言語活動を選択的に取り入れ、その実践と検証に取り組んだ。

高2のフランス語初学者を対象とし、日本とフランスの祝日に基づいて日付の表現を学んだ後、日本の元旦やフランスのクリスマスを例に祝いや表現を理解し、最終的にはオリジナルティのある記念日や誕生日をグループで考えることを目標とし、そのやり取りを完成させてクラスで発表することを課題とした。

日本とフランスの祝日を基に、さまざまな言語活動を通して、総合的なフランス語力の向上を図ることができ、文化的観点の理解も促すことができた。効果的な授業を展開することができたと考えられる。

生徒からみる成果

授業後にこれらの取組について生徒たちにアンケートを実施した。「積極的に授業に取り組めた。」という質問について平均が3.6(最大4)、「最終課題はうまくできた。」という質問についても平均が3.5あり、高い数値であった。また、生徒たちのコメントや「授業を通して、祝日や記念日の祝いや文化の違いを理解できた。」という質問で平均が3.5あることから、探求的活動を通して、異文化に興味を抱くことができたことが伺える。

教員からみる成果

今回の取組により、生徒たちがテーマを通じて、新しい興味や関心を持つことができたことが、何より感じられた。課題としたオリジナルティのある記念日の祝い方の企画についても、個人ワークを当初は考えていたものの、生徒からグループで取り組みたいとの意思表示があり、生徒間で協力して取り組む姿勢がみられたことが印象的だった。授業内容を生徒がしっかりと理解できていたことも成果だったが、音面の指導時間がもっと確保できるよう工夫したい。

今後の課題・方向性

授業評価アンケート結果から、『指針』に基づいて考案された教材を利用した授業が、生徒たちに肯定的な評価を受けていることがわかった。生徒たちは今回の授業を楽しかったと評価しており(平均3.8)、この取組はフランス語をもっと学びたい(平均3.3)と思うきっかけになっていた。特にグループでアイデアを出し合い、オリジナルティのある記念日の案をフランス語で披露できたことが生徒たちの好意的な評価につながった。課題としては、内容理解ややり取りができるような活動を優先していることで、フランス語の発音面を指導する時間や活動が十分とは言えないため、その点を改善できるよう、検討を重ねたい。

学習指導案

【番号・テーマ】 記念日・行事

【単元名】 記念日や誕生日を祝うオリジナリティのある会を企画しよう！

【基本情報(実施時)】

授業時間・形態:300分(6コマ×50分)

学習歴:初習1年目

クラスサイズ:

()10名以下 ()10～20名 (○)20～30名 ()30名以上

レベル:

(○)A1.1 (○)A1 ()A2 ()B1

【授業の位置付け】第二外国語、選択

【単元の目標】

- ・日付について表すことができる。
- ・日本の祝日について簡単に説明できる。
- ・日本の元旦とフランスのクリスマスを例に、さまざまな祝い方について語ることができる。
- ・誕生日の祝い方について簡単に説明できる。
- ・記念日や誕生日のために、オリジナリティのある祝い方を提案することができる。

【具体的な学習事項】

[単元に該当する指標形式の目標]

やりとり	日付、祝日について簡単なやりとりができる。 <ul style="list-style-type: none">・日本とフランスの祝日について日付を訪ねたり、伝えたりできる。・日本の元旦とフランスのクリスマスの祝い方を訪ねたり、簡単な説明ができる。・誕生日や記念日について、日付や祝い方を訪ねたり、簡単な祝い方の提案ができる。
------	---

【具体的な評価規準】

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none">・日付や祝日にまつわる語彙を理解し、適切に使える。・日付を表現することができ、しっかりと聞き取ることができる・日付や祝い方を尋ねる表現を理解し、適切に使える。・日本の元旦とフランスのクリスマスの祝い方に必要な単語を理解し、適切に使える。	<ul style="list-style-type: none">・日本の祝日についてフランス語で簡単に説明することができる。・日本の元旦の伝統的な祝い方について、フランス語で表現することができる。・フランスの伝統的なクリスマスの祝い方について理解でき、日本との比較をすることができる。	<ul style="list-style-type: none">・積極的に質問に対する回答や自分の意見など、フランス語で表現する。・相手の話していることに積極的に耳を傾ける。・フランスの祝日の理解を通して、その特徴や日本との相違点を見出す。・誕生日や記念日の祝い方としてオリジナリティのある提案をする。

【目標とする言語項目と文化的事象】

[言語項目]

名詞:on, lundi, mardi, mercredi, jeudi, vendredi, samedi, dimanche,

janvier, février, mars, avril, mai, juin, juillet, août, septembre, octobre, novembre, décembre,
message, carte de vœux, étrennes, Nouvel An, cadeau, gâteau, photo

前置詞・補語: à, dans, en, pour, avec

動詞: dire, écrire, donner, décorer, manger, fêter, chanter, danser, faire, prendre, inviter

表現: Est-ce que...?, Qu'est-ce que...?, Où...?, C'est le lundi XX mars., d'accord, bonne idée

[想定される既習事項]

表現: 数字、12ヶ月、曜日、

動詞: être, avoir, -er 動詞、C'est...

[文化的事象]

- ・日本の元旦の伝統的な祝い方
- ・フランスのクリスマスの伝統的な祝い方

[資料]

配布資料: ワークシート、ルーズブリックシート、Google forms によるアンケート
授業で使ったもの: 動画サイト(フランスのクリスマス紹介)

【授業資料】

[第1次]

ワークシート

[第2次]

ワークシート

[第3次]

ワークシート、動画サイト

[第4次]

ワークシート、ルーズブリック

[第5次]

発表準備

[第6次]

グループ発表

【授業の過程】

[第1次]

- ①日付(12ヶ月、曜日、1日から31日)の表現を学ぶ。
- ②日付の表し方について、日本とフランスの違いを理解する。
- ③フランスの祝日について、何月何日かをフランス語で表現する。
- ④日本の祝日について、何月何日かをフランス語で表現する。
- ⑤日本とフランスの祝日を比べて、気づいたことを述べ、クラスで話し合う。

[第2次]

- ①日本のお正月の祝い方について、イラストを参考にフランス語で表現する。
- ②日本の祝日について、お正月の祝い方を例に、フランス語で表現する。

③フランスのクリスマスの祝い方について、動画を見る。

[第3次]

①フランスのクリスマスの祝い方にまつわる動画の内容に沿ったワークシートに取り組む。

②フランスのクリスマスの過ごし方について、クイズに答えながら理解する。

③フランスのクリスマスについて理解したことを話し合う。日本との比較もする。

[第4次]

①クラスメートと誕生日をフランス語で尋ね合い、フランス語で伝え合う。

②誕生日の祝い方について(何をする、何を食べる、何を歌う、など)、理解する。

③誕生日の祝い方についてのやり取り文を完成させる。

[第5次](グループワーク)

①発表の準備(グループで、オリジナリティのある記念日・誕生日を企画する)

[第6次]

①グループ発表、振り返り

[第1次]

時間	生徒の学習活動	教師の活動および指導・支援	評価の観点・基準
導入 4分	[あいさつ]	あいさつ 出欠確認 記念日を祝う会を企画することをプロジェクトの目標として伝える。	
展開 ① 13分	[日付の表現を理解する] (1)12カ月をフランス語で書く。 12カ月を黒板に書く。 教師に続いてフランス語で発音する。 (2)曜日をフランス語で書きながら、表を完成させる 曜日を黒板に書く。 教師に続いて発音する。	プリントを配布する。 英語から推測させながら、生徒の筆記を促す。 生徒を当て、黒板に書かせる。 黒板に書かれたものを発音する。 生徒を当て、黒板に書かせる。 曜日を発音する。	積極的に取り組んでいるか。
展開 ② 7分	[1ヶ月の表現に必要な31までの数字を理解する] (3)数字をフランス語で書きながら、1ヶ月の表を完成させる。 教師に続いて発音する。 新たな数字として21~31を理解する。	プリントを配布する。 既習数字の復習として、1~20までを確認しながら、発音する。 1ヶ月の表を参考に、生徒の筆記を促しながら、表を完成させる。 新たな数字として21~31を導入する。 生徒の筆記を促しながら、表を完成させ、発音する。	積極的に取り組んでいるか。
展開 ③ 3分	[日仏の日付の表し方の違いを理解する]	日仏の日付の表し方の違いについて、近くの席の人と話し合わせる。	きちんと話し合いをしているか。

	(1)プリントに基づき、日仏の日付の表し方の違いについて話し合う。		
展開④ 5分	[フランス語での日付の表し方の定着を図る] (2)プリントに基づき、フランスの祝日について、語と日本語式で日付曜日を書く。	プリントを配布。	積極的に取り組んでいるか。
4分	(3)日本の祝日について、フランス語で書き表す(何月何日何曜日)。	プリントを配布。	
4分	教師に続いてフランス語で発音する。 ペアになって、祝日の日付をフランス語で質問し、答える。	日本の祝日について、フランス語での表し方を確認しながら発音させる。 例として「元旦は何月何日何曜日ですか？ Gantan, c'est quel jour ?」を示す。	
展開⑤ 5分	[日本とフランスの祝日を比較し、考察する] (4)日本とフランスの祝日を比べてみる。 近くの人と話し合ったことを書く。	日本とフランスの祝日を比べて、気づいたことについて意見を出し合うよう促す。 (祝祭日の数、内容など) 机間巡視	話し合いをしているか
まとめ と振り返り 5分		話し合った内容を確認しながら、フランスの祝祭日について、キリスト教文化や歴史が背景にあることに気付かせる。	

Leçon 1 祝祭日や記念日から日付をフランス語で表現してみよう

1 日付の表現を学ぼう

(1) 語群から選んで、12ヶ月をフランス語で表してみよう。

英語	フランス語	英語	フランス語
January		July	
February		August	
March	mars	September	septembre
April		October	
May		November	novembre
June	juin	December	

<語群> avril, août, décembre, février, janvier, juillet, mai, octobre

(2) 次のカレンダーを参考に、曜日のフランス語表現を語群から選んで表に書き込み、発音してみよう。

Octobre						
lu	ma	me	je	ve	sa	di
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

月曜日	
火曜日	
水曜日	
木曜日	
金曜日	
土曜日	
日曜日	

<語群> dimanche, jeudi, lundi, mardi, mercredi, samedi, vendredi

(3) 日付を表現するために、数字を学びましょう。

①数字の発音を聴いて、語群の中から聞こえたものを選んで書き込んでください。

1	un	11		21	vingt et un
2	deux	12	douze	22	
3		13	treize	23	vingt-trois
4	quatre	14		24	vingt-quatre
5		15	quinze	25	vingt-cinq
6	six	16		26	vingt-six
7	sept	17	dix-sept	27	
8		18	dix-huit	28	vingt-huit
9	neuf	19		29	vingt-neuf
10		20		30	trente
				31	

<語群> cinq, dix, dix-neuf, huit, onze, quatorze, seize, trente et un, trois, vingt, vingt-deux, vingt-sept

2 ②日付の表し方と日本とフランスの祝日 jours fériés について

(1) 次の日本語での日付の言い方と、フランス語での日付の言い方を比べて、どのような違いがあるか、気づいたことを自由に話し合しましょう。

日本語の日付	フランス語の日付
10月1日(火)	le mardi 1 ^{er} octobre
10月2日(水)	le mercredi 2 octobre
10月3日(木)	le jeudi 3 octobre

(2) 次の表は 2024 年度のフランスの祝日一覧です。それぞれの祝日に注目して、表にフランス語（日付、曜日）で書き込みましょう。また、日本語で日付と曜日を書き込みましょう。



祝日名 Jours fériés	日本語訳	日付 (Date)	日本語訳
le Jour de l'An	元旦		
le Lundi de Pâques	復活祭の翌日の月曜日		
la Fête du Travail	メーデー		
la Victoire (des Alliés) 1945	1945年5月8日戦勝記念日		
(Jeudi de) l'Ascension	昇天祭		
le Lundi de Pentecôte	聖霊降臨祭の翌日の月曜日		
la Fête Nationale	パリ祭／革命記念日		
l'Assomption	聖母被昇天祭		
la Toussaint	諸聖人の日		
l'Armistice 1918	1918年休戦記念日		
le Noël	クリスマス		

(3) 日本の祝日について

①今年の日本の祝日について、いくつか選び、日付・曜日をフランス語で表現してみよう。

		フランス語表記
元日	1月1日(月)	
成人の日	1月8日(月)	
建国記念の日	2月11日(日)	
天皇誕生日	2月23日(金)	
春分の日	3月20日(水)	
昭和の日	4月29日(月)	
憲法記念日	5月3日(金)	
みどりの日	5月4日(土)	
こどもの日	5月5日(日)	
海の日	7月15日(月)	
山の日	8月11日(日)	
敬老の日	9月16日(月)	
秋分の日	9月22日(日)	
スポーツの日	10月14日(月)	
文化の日	11月3日(日)	
勤労感謝の日	11月23日(土)	

②例を参考に、ペアになって、祝日の日付を質問し合い、答え合ってみよう。

例：A. 「元旦」は何月何日何曜日ですか。《Gantan》, c'est quel jour ?

B. 1月1日月曜日です。C'est le lundi 1^{er} janvier.

(4) 日本とフランスの祝日を比べて、気づいたことについて、ペア・グループで意見を出し合った後、クラスで話し合ってみよう。

Leçon 2 日本とフランスの行事の様々な祝い方を発見しよう

1 日本の行事の祝い方をフランス語で表現しよう

(1) 日本の正月の祝い方：イラストを参考に、例文の中にある「On + 動詞」の意味を推測しましょう。

	On dit « Akemashite Omedeto ».	Ex. On dit ... 「私たちは (人々は) ...と言う」
	On écrit des cartes de vœux.	On écrit ... 「_____」
	On donne des étrennes aux enfants.	On donne ... 「_____」
	On décore la porte de l'entrée avec un « Kadomatsu ».	On décore ... 「_____」
	On mange la cuisine traditionnelle.	On mange ... 「_____」
	On fête le Nouvel An.	On fête ... 「_____」

(2) 上の表現を参考にし、他の行事の祝い方について表現しよう。

① À Setsubun, le 3 février, on lance des graines de haricot et on _____ « Oni wa soto, Fuku wa uchi ». On _____ un maki « Ehomaki ». * des graines de haricot 「豆」

② Le jour des Enfants, le 5 mai, on _____ la maison avec des carpes volantes « Koinobori » et on _____ un gâteau de riz « kashiwa-mochi ». * un gâteau de riz 「餅」

③ À Tanabata, le 7 juillet, on _____ la rencontre d'Orihime et Hikoboshi. On _____ ses souhaits sur un « tanzaku ». * la rencontre 「出会い」 ses souhaits 「(人々の) 願い事」

④ À « Keironohi », au mois de septembre, on _____ un cadeau à ses grands-parents.

* un cadeau 「プレゼント」 leurs grands-parents 「祖父母」

2 フランスのクリスマスの祝い方について

(1) フランスのクリスマスの過ごし方について、次の動画を見てみよう。

Noël en France <https://www.youtube.com/watch?v=LVNWrn9b2Fc&t=234s>

(2) 動画の内容について、ワークシート（別紙）に取り組もう。

① En France qu'est-ce qu'on fête à Noël ?

a. On fête la renaissance du Christ.

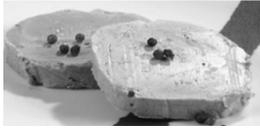


b. On fête la naissance du Christ.



② Qu'est-ce qu'on mange comme entrée au dîner de Noël ?

a. On mange du foie gras.



b. On mange de l'omelette.



③ Qu'est-ce qu'on mange comme plat principal au dîner de Noël ?

a. On mange un steak frites.



b. On mange de la dinde.



④ Qu'est-ce qu'on mange comme dessert au dîner de Noël ?

a. On mange de la bûche de Noël.



b. On mange du gâteau aux fraises.



⑤ Pour la messe, on va où ?

a. Pour la messe, on va à l'église.



b. Pour la messe, on va à la mairie.



(時間があれば : ⑥Qu'est-ce qu'on dit pour fêter Noël ? を導入する)

(3) ペア/グループで、フランスのクリスマスについて分かったことを話し合い、その後、クラス全体でも話し合ってみましょう。

Leçon 3 記念日・誕生日の祝い方を尋ねたり、表現しよう。

1 誕生日の祝い方を表現しよう

(1) 例にならって、友達・クラスメートと誕生日を尋ね合ってみよう。少なくともクラスメート5人とやりとりをして、フランス語で書き込みながら、表の誕生日リスト埋めましょう。

例：Ton anniversaire, c'est quand ?

C'est le 10 octobre. / Mon anniversaire est le 1^{er} juillet.

	名前	誕生日（フランス語で）
1		
2		
3		
4		
5		

(2) イラスト・写真と関係が深い表現をリストの中から選びましょう。

a	B	c	d
			
e	f	g	h
			

1	On écrit des messages.	2	On décore la pièce avec des ballons.
3	On donne des cadeaux.	4	On chante.
5	On danse.	6	On fait des gâteaux,
7	On prend des photos.	8	On invite des amis.

a. b. c. d. e. f. g. h.

2 記念日・誕生日の祝い方を尋ねよう。

(1) 次の会話を読んでください。Aさんの回答に合うBさんの質問文として、適切なものを語群から選んでみよう。

A Le 3 septembre, on fête l'anniversaire de Doraemon. On fait la fête ensemble ?

B Oui, bonne idée. Mais, ①

A On regarde des films de Doraemon ensemble.

B D'accord, ②

A On mange des « Dorayaki ».

B Alors, ③

A On chante les chansons de Doraemon.

B OK, ④

A On donne une petite peluche de Doraemon à ses amis

* une peluche 「ぬいぐるみ」

<選択肢>

- a. qu'est-ce qu'on chante ?
- b. qu'est-ce qu'on mange comme gâteau ?
- c. On prépare des cadeaux ? Qu'est-ce qu'on donne ?
- d. qu'est-ce qu'on fait ?

(2) 10月1日はメガネ (les lunettes) の日です。あなたならどのように祝いますか？質問に自由な発想で答えましょう。フランス語が分からない場合は、Google 翻訳や DeepL などの自動翻訳を使って、質問に自由に答えましょう。



- ① Le jour des lunettes, c'est quand ?
- ② Qu'est-ce qu'on fait pour fêter les lunettes ?
- ③ Qu'est-ce qu'on mange pour fêter les lunettes ?
- ④ Qu'est-ce qu'on donne pour fêter les lunettes ?
- ⑤ Qu'est-ce qu'on chante pour fêter les lunettes ?

Leçon 4 記念日（推しの誕生日）を祝うオリジナリティーのある会を企画しよう

(1) ペア／グループで、何の記念日あるいは誰（推し）の誕生日を祝う会を企画するかを決め、まずは日にちを確認する。

<含める項目①>

何の記念日（誰の誕生日）、日付はいつか

(2) どのような会を企画するか、可能な限り次の項目を含めて、フランス語で表現します。盛り上がるようなオリジナリティーのある会を企画してみてください！

<含める項目②>

何をするか、何を食べるか、何をあげるか、何を飾るか、どこで祝うか

(3) ペア／グループで、誰がどの内容文に関する質問が来たら担当する（読む）か決めておく。

※聞き手（クラス全体）が知らない単語については写真や画像によって提示できるように準備しておく。

(4) 聞き手（クラス全体）からの、企画した会の内容について質問に回答する形で、それぞれのペア／グループで企画した会の内容を発表する。

聞き手（クラス全体）は配布されたワークシートを埋める。

Noël en France ! ワークシート (生徒)

フランスでのクリスマスの過ごし方が分かる動画を見ながら、次の下線部に合うフランス語を丸で囲んで、文や表現を完成させましょう！



1. 玄関のドアには何が飾られていますか。

Sur la porte d'entrée, il y a une couronne / étoile en verdure avec des décorations rouges.

赤い飾りの付いた緑のリース (永遠の命とおもてなしの心を象徴している)

2. 家の中には何がありますか。

Dans la maison, il y a un bambou / sapin décoré par la famille.

家族が飾り付けをしたクリスマスツリー (命の象徴で、冬のお祝い)

3. クリスマスツリーは何で飾られていますか。三つ挙げてください。

①une lune / étoile (guide vers le lieu de naissance de Jésus, pour les Chrétiens)
星 (キリスト教徒向け、イエス生誕地への道案内)

②des boules / clochettes (pommes jusqu'en 1858, année de mauvaise récolte)
ボール (不作だった1858年まではりんご)

③des rubans / guirlandes (avant fleurs puis synthétiques / lumineuses)
ガーランド

4. クリスマスツリーのそばにはよく何が飾られていますか。

Près du sapin, il y a souvent la croix / crèche . キリスト生誕場面の群像 (飾り)

La table est aussi décorée pour le réveillon / Nouvel An .

なお、食卓もクリスマスの晩のお祝いの食事用に飾られます。

5. クリスマスの晩のご馳走にはどんなものがありますか。

Avec un jus d'orange / apéritif et des baguettes / entrées pour commencer.

Puis un poisson / plat , du chocolat / fromage et un café / dessert .

はじめに、アペリティフ・食前酒 (発泡性のワイン、シャンパンに近い) と前菜があります。続いて、主菜・メイン料理、チーズ、デザートです。

前菜：

Cassolettes de noix de saint jacques aux poireaux

Saumon gravlax avec blinis et sauce crème fraîche & aneth

Foie gras de canard avec toasts de pain aux figues & de pain d'épices

Feuilletés d'escargot au beurre, à l'ail et au persil

主菜・メイン料理：

Médaille de lotte avec une sauce aux agrumes et une purée de potimarron

(動画ではお魚料理ですが、伝統的にはクリスマスには七面鳥を食べます。)

6. チーズを食べた後、デザートの前に何をしますか。(動画では何をしていますか)

On écrit / chante « l'as-tu vu » « l'as-tu vu »を歌います。

7. デザートに何を食べますか。

On mange de la bûche / soupe. (gâteau à la vanille, framboise et fruit de la passion) 薪の(形をした)ケーキを食べます。 (bûche de Noël クリスマスケーキとも)

薪は、浄化の火によって燃やされた罪(悪)を象徴していた木片ですが、1870年頃、家庭から煙突がなくなっていくと、お菓子で表されるようになりました。

8. 深夜0時を迎え、サンタクロースはどこにプレゼントを置いていきますか。

Le Père Noël passe déposer ses cadeaux au pied du sapin / pied de la table.
クリスマスツリーの下、周り

9. よく見ると、プレゼントは何の横・隣に置いてありますか。

à côté des chaussures / chaussons 靴の横・隣

フランスでは子供たちはサンタクロースがプレゼントを運んでくれると信じていて、プレゼントはクリスマスツリーの周りに置いてある、それぞれの子供の靴の横に置いていきます。家庭や子供の年齢によって違いはありますが、プレゼントはクリスマスの夜 le soir de Noël か、翌朝に le matin suivant 開けます。

サンタクロースは聖人ニコラスに由来すると考えられており、オランダ人によって聖人ニコラスとおもちゃを渡す習慣がアメリカにもたらされました。その後、習慣の変化や、1821年に出版された Clement Clarke MOORE によるクリスマスの詩・物語の影響を受け、サンタクロースがプレゼントを運んでくる人になりました。

10. ご馳走をたっぷり食べた最後に、何を飲みますか。

On boit un panaché / digestif.

食後酒(消化を助ける飲み物)を飲みます。

補助教材

Unité1

※数字を未習の場合こちらのタスクを1-(2)の後に行う。

1-(3) 日付を表現するために、数字を学びましょう。

①数字の発音を聴いて、語群の中から聞こえたものを選んで書き込んでください。

1	un	11		21	vingt et un
2	deux	12	douze	22	
3		13	treize	23	vingt-trois
4	quatre	14		24	vingt-quatre
5		15	quinze	25	vingt-cinq
6	six	16		26	vingt-six
7	sept	17	dix-sept	27	
8		18	dix-huit	28	vingt-huit
9	neuf	19		29	vingt-neuf
10		20		30	trente
				31	

<語群> cinq, dix, dix-neuf, huit, onze, quatorze, seize, trente et un, trois, vingt, vingt-deux, vingt-sept

※日本の祝日を導入し、日付についてより練習したい場合は、2-(2)の後に行う。

2-(3) 日本の祝日について

①今年の日本の祝日について、いくつか選び、日付・曜日をフランス語で表現してみよう。

		フランス語表記
元日	1月1日(月)	
成人の日	1月8日(月)	
建国記念の日	2月11日(日)	
天皇誕生日	2月23日(金)	
春分の日	3月20日(水)	
昭和の日	4月29日(月)	
憲法記念日	5月3日(金)	
みどりの日	5月4日(土)	
こどもの日	5月5日(日)	
海の日	7月15日(月)	
山の日	8月11日(日)	
敬老の日	9月16日(月)	
秋分の日	9月22日(日)	
スポーツの日	10月14日(月)	
文化の日	11月3日(日)	
勤労感謝の日	11月23日(土)	

Unité2

※クリスマスの過ごし方を感じたい場合は、以下の動画を視聴し、以下のワークシートを使って、選択式課題（あるいは穴埋め）を行う。

(1) フランスのクリスマスの過ごし方について、次の動画を見てみよう。

Noël en France <https://www.youtube.com/watch?v=LVNWrn9b2Fc&t=234s>

Noël en France ! ワークシート (生徒)

フランスでのクリスマスの過ごし方が分かる動画を見ながら、次の下線部に合うフランス語を丸で囲んで、文や表現を完成させましょう！



1. 玄関のドアには何が飾られていますか。

Sur la porte d'entrée, il y a une couronne / étoile en verdure

avec des décorations rouges.

赤い飾りの付いた緑のリース (永遠の命とおもてなしの心を象徴している)

2. 家の中には何がありますか。

Dans la maison, il y a un bambou / sapin décoré par la famille.

家族が飾り付けをしたクリスマスツリー (命の象徴で、冬のお祝い)

3. クリスマスツリーは何で飾られていますか。三つ挙げてください。

①une lune / étoile (guide vers le lieu de naissance de Jésus, pour les Chrétiens)

星 (キリスト教徒向け、イエス生誕地への道案内)

②des boules / clochettes (pommes jusqu'en 1858, année de mauvaise récolte)

ボール (不作だった 1858 年まではりんご)

③des rubans / guirlandes (avant fleurs puis synthétiques / lumineuses)

ガーランド

4. クリスマスツリーのそばにはよく何が飾られていますか。

Près du sapin, il y a souvent la croix / crèche. キリスト生誕場面
の群像 (飾り)

La table est aussi décorée pour le réveillon / Nouvel An.

なお、食卓もクリスマスの晩のお祝いの食事用に飾られます。

5. クリスマスの晩のご馳走にはどんなものがありますか。

Avec un jus d'orange / apéritif et des baguettes /
entrées pour commencer.

Puis un poisson / plat, du chocolat /
fromage et un café / dessert.

はじめに、アペリティブ・食前酒 (発泡性のワイン、シャンパンに近い) と前
菜があります。続いて、主菜・メイン料理、チーズ、デザートです。

前菜：

Cassolettes de noix de saint jacques aux poireaux

Saumon gravlax avec blinis et sauce crème fraîche & aneth

Foie gras de canard avec toasts de pain aux figues & de pain d'épices

Feuilletés d'escargot au beurre, à l'ail et au persil

主菜・メイン料理：

Médaille de lotte avec une sauce aux agrumes et une purée de potimarron

(動画ではお魚料理ですが、伝統的にはクリスマスには七面鳥を食べます。)

6. チーズを食べた後、デザートの前に何をしますか。(動画では何をしていますか)

On écrit / chante « l'as-tu vu » « l'as-tu vu »を歌いま
す。

7. デザートに何を食べますか。

On mange de la bûche / soupe. (gâteau à la vanille, framboise et fruit de la passion) 薪の(形をした)ケーキを食べます。 (bûche de Noël クリスマスケーキとも)

薪は、浄化の火によって燃やされた罪(悪)を象徴していた木片ですが、1870年頃、家庭から煙突がなくなっていくと、お菓子で表されるようになりました。

8. 深夜0時を迎え、サンタクロースはどこにプレゼントを置いていきますか。

Le Père Noël passe déposer ses cadeaux au pied du sapin / pied de la table.

クリスマスツリーの下、周り

9. よく見ると、プレゼントは何の横・隣に置いてありますか。

à côté des chaussures / chaussons 靴の横・隣

フランスでは子供たちはサンタクロースがプレゼントを運んできてくれると信じていて、プレゼントはクリスマスツリーの周りに置いてある、それぞれの子供の靴の横に置いていきます。家庭や子供の年齢によって違いはありますが、プレゼントはクリスマスの夜 le soir de Noël か、翌朝に le matin suivant 開けます。

サンタクロースは聖人ニコラスに由来すると考えられており、オランダ人によって聖人ニコラスとおもちゃを渡す習慣がアメリカにもたらされました。その後、習慣の変化や、1821年に出版された Clement Clarke MOORE によるクリスマスの詩・物語の影響を受け、サンタクロースがプレゼントを運んでくる人になりました。

10. ご馳走をたっぷり食べた最後に、何を飲みますか。

On boit un panaché / digestif.

食後酒 (消化を助ける飲み物) を飲みます。

Unité 3

※1-(2)の後に、動詞 (On …) の定着を図りたいときはこちらの活動を加える。

1-(3) Ryo と Ema が、推しのアーティスト(XX)の誕生日を祝おうと盛り上がっています。聞き取って、() 内に適切な動詞を入れましょう。

Ryo : Le 2 septembre, c'est l'anniversaire de XX. On fête son anniversaire.

Ema : C'est génial. On fête l'anniversaire de XX au karaoké-box. On () la pièce avec ses photos.

On () le T-shirt du concert de XX. On () ses chansons et on ().

Ryo : Qu'est-ce qu'on mange ?

Ema : XX aime beaucoup les pizzas. On () des pizzas. Et on () aussi un gâteau d'anniversaire avec 20 bougies.

Ryo : Bonne idée. On () des messages et on () des photos.

On poste ces messages et ces photos sur Instagram.

※2-(1)の後に、より自由度のある活動を行って、最終課題に向けた疑似的な練習をしたい場合は、以下の活動を行う。

2-(2) 10月1日はメガネ (les lunettes) の日です。あなたならどのように祝いますか？質問に自由な発想で答えましょう。フランス語が分からない場合は、Google 翻訳や DeepL などの自動翻訳を使って、質問に自由に答えましょう。



- ① Le jour des lunettes, c'est quand ?
- ② Qu'est-ce qu'on fait pour fêter les lunettes ?
- ③ Qu'est-ce qu'on mange pour fêter les lunettes ?
- ④ Qu'est-ce qu'on donne pour fêter les lunettes ?
- ⑤ Qu'est-ce qu'on chante pour fêter les lunettes ?

評価 規準	目標達成！	目標まであと一歩！	もっとできるはず！
フランス語の表現	学んだ語彙（On donne など動詞表現）、文法（Qu'est-ce que ... ?）を含む表現を適切に使っている。	学んだ語彙（On donne など動詞表現）、文法（Qu'est-ce que ... ?）を含む表現を使っているが、時々間違いがみられる。	学んだ語彙（On donne など動詞表現）、文法（Qu'est-ce que ... ?）を含む表現をに間違いが多く、適切に表現できていない。
発音とやり取り	企画した会の祝い方についての質問に対して、原稿を見ずに正しい発音で返答でき、発話態度（アイコンタクト、声の大きさ、明瞭性）が優れており、やり取りが適切に行われている。	企画した会の祝い方についての質問に対して、正しい発音で返答でき、やり取りが適切に行われているが、原稿を何度も見たり、発話態度（アイコンタクト、声の大きさ、明瞭性）に改善すべき点がある。	発音や発話態度（アイコンタクト、声の大きさ、明瞭性）に問題があり、原稿をただ読んでおり、企画した会の祝い方についての質問に対するやり取りに困難がみられる。
内容的確さ	オリジナリティーのある会の祝い方を提案し、それを明確に伝えることができ、その魅力を伝えられている。	企画した会の祝い方を明確に伝えることができていないが、オリジナリティーが充分とは言えない。	企画した会の祝い方にオリジナリティーがないだけでなく、内容を明確に伝えることができていない。

研究主題

『フランス語の学習指針』に基づく探求的活動を取り入れた学習指導案の構築と教材開発

取組の内容

2022年3月改定の「フランス語の学習指針」(ver.2.0)に基づき、フランス語圏の文化をテーマとした内容を重視した授業のための教材を開発し、私立アサンプシヨ国際高等学校では、「住- Vous préférez quel logement? 」と題する単元を設けた。高2生徒(既習2年目)を対象とし、家庭科の「住居」の単元を並行して授業を実施し、家庭科で使用している資料をフランス語の授業でも活用するなど他教科と連携の下、グループでフランスで留学中に滞在するための物件条件を考え、不動産会社役のグループは実際の不動産会社のホームページから探し出し紹介する授業を組み立てた。これにより主体的な態度を導きつつ、住居にまつわる多様な単語や表現を学ぶと同時に、実際の不動産会社のホームページやyoutubeでパリの住宅紹介動画なども見て日仏の住居の違いを知り、住宅を選ぶ際のポイントの違いなどにも注目した紹介文が作成できることを目指した。

生徒からみる成果

授業後に実施した振り返りアンケートによると、全員が「この取り組みはよかった/楽しかった」、「日仏の住居について理解できた」と回答している。また、「フランスの住居に興味を持った」「フランスの文化に興味を持った」と答えた生徒はいずれも98%。「フランス語に興味を持った」88%、「フランス語の発音が上達した」と98%。「家庭科と並行した学びで住居を選ぶ際の理解が深まった」と感じている生徒は79パーセントだった。自由回答では様々な面からの気づきがあったと感じさせる回答が多かった。

教員からみる成果

他のグループの条件合わせ、フランスの不動産会社のHPから物件を探すことをかなり難しい作業だと最初は感じていた生徒が多かったが、要点を押さえ実際にある物件を探し始めると多角的に話し合いを進めながら楽しんで取り組んでいた。また、家庭科と連携することで日仏の住居の違いやフランスの家づくりについて、より深く理解できた。また、自分たちの提示した条件の物件を他グループがプレゼンするということで一方的な発表にならずによりわかりやすく表現する力と同時に聞く力もつき、発音やリスニングに自信を持てた。

今後の課題・方向性

授業の振り返りアンケート結果から「指針」に基づいてデザインされた教材を利用した授業は生徒たちが肯定的な評価をしていることがわかった。また実際のHPを使い、自分たちで自由に調べ協働で作業を行うこと、留学生活中の物件を選ぶという身近な具体的なテーマで考えることで主体的かつ積極的な態度で学ぶことに繋がっていったと考えられる。課題としては、家庭科と連携ができない場合の住居に関する様々な知識理解をフランス語の授業だけでどのように持たせるか、またwifi環境などで授業内に自由に不動産会社のHPが見れない場合、あらかじめ教師がどのような資料を用意するかなどを検証することが挙げられる。

学習指導案

【番号・テーマ】 . 住

【単元名】 Tu préfères quel logement?

【基本情報(実施時)】

授業時間・形態: 315分(7コマ×45 分)

学習歴: 初習2年目

クラスサイズ:

() 10 名以下 () 10～20 名 (○) 20～30 名 () 30 名以上

レベル:

(○) A1.1

(○) A1

() A2

() B1

【授業の位置付け】第二外国語、選択必修

【単元の目標】

- ・住居に関する広告(annonce)を読み取ることができ、間取りについて説明することができる。
- ・自身が希望する住居を選択し、その根拠を伝えることができる。
- ・グループで滞在先について話し合い、滞在先を決めることができる。
- ・「住」や「住まい」について、家庭科で学ぶ知識と関連づけて取り組むことができる。
- ・日仏の住居(タイプ・家賃・宣伝の仕方)を比較することができる。

【具体的な学習事項】

[単元に該当する指標形式の目標]

やりとり	住居に関する簡単なやりとりができる。 ・間取りについて説明できる。 ・お互いの好みの住居について、その根拠を伝えあうことができる。
------	---

【具体的な評価規準】

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・間取りの語彙を理解し、適切に使える。 ・位置を表す表現を用いた文の構造を理解し、適切に使える。 ・住居に関する口頭のやりとりを聞き取り、理解できる。	・物件広告を見て、間取りをフランス語で説明することができる。 ・自分の好みの住居についてフランス語で口頭で伝え、書くことができる。 ・日本とフランスにおける住居に関する文化的な相違について考え、比較・検討し、表現することができる。	・間違ふことを恐れずに話す ・聞き手にわかりやすく説明する。 ・相手の話していることに積極的に耳を傾ける。 ・家庭科の授業で学習したことも踏まえ、日仏の住居の比較を通して、社会文化的な相違点や類似点を見つける。 ・異文化に寛容になる。

【目標とする言語項目と文化的事象】

[言語項目]

名詞: une entrée, un couloir, des escalier, un salon, une cuisine, un salle de bain, des toilettes,
une chambre, un bureau, un lit, une bibliothèque, un jardin,
rez-de-chaussée, premier étage, deuxième étage

形容詞: joli, clair, moderne, classique, grand, petit, pratique, cher, idéal, bien, mal, confortable, génial,
animé, calme, beau(belle)

前置詞・補語: à gauche de, à droite de, à côté de, dans, loin de, près de, au moins

動詞: préférer, adorer

表現: pourquoi/parce que..., je voudrais

[想定される既習事項]

前置詞・補語: en plus, et puis, donc, sans, avec

表現: quel(le)を使った表現, il y a..., je veux, je peux(on peut), 否定文

動詞: être, avoir, -er 動詞、-ir 動詞、vouloir, pouvoir

数字: 1～1000

[文化的事象]

- ・日仏の住居のタイプ、間取り、値段
- ・建物の階数、エレベーター
- ・玄関/お風呂/キッチン

[資料]

ワークシート、シナリオ用紙（白紙）、ルーブリックシート、各グループの発表に対する評価シート、Google forms によるアンケート及び振り返り

授業で使用了もの：パワーポイント、映像 (Youtube, Totem2、 adomania),
i-pad(フランスの不動産会社”Lodgis”のサイト)

【授業資料】

[第1次]

ワークシート、パワーポイント、映像

[第2次]

ワークシート、パワーポイント、映像

[第3次]

ワークシート、パワーポイント

[第4次]

ワークシート、パワーポイント

[第5次]

ワークシート、i-pad(資料・パワーポイント)、ルーブリック

[第6次]

ワークシート、i-pad(資料・パワーポイント)、ルーブリック

[第7次]

ワークシート、i-pad(資料・パワーポイント)

【授業の過程】

[第1次] (個人ワーク・グループワーク)

- ①映像でフランスの住居の雰囲気を感じ、日仏の相違について話し合い、気づく。
- ②日仏の不動産会社の広告から日仏の相違について話し合い、気づく。

[第2次]

- ①映像でフランスの住居の雰囲気を感じ、住居に関する語彙を聞き取る。
- ②住居に関する語彙の確認
- ③住居の好みを言う。その理由を伝えるための語彙の確認。

[第3次]

- ①住居の好みを伝え、その理由を与えられた語彙を使い伝える。
- ②位置関係の語彙の習得。それを使い、部屋を描写する。

[第4次] (個人ワーク・グループワーク)

- ①与えられた会話を読み取り、住居の好みについて理解でき、また自分の好みを相手につたえる。
- ②与えられた会話を読み取り、好みの不動産についてのシートを完成させる。

[第5次] (グループワーク)

- ①各グループでまず留学先を決める(Lodgis のサイトも参考のために見る)。そのうえで、留学するにあたって、宿泊先に必要な条件を考え、話し合い、与えられた表に必要な事項を書き込む。
- ②作成した表を他のグループと交換し、受け取った表をよく見て Lodgis のサイトから表の条件にできるだけ近い物件をグループで相談して2つ選ぶ。

[第6次]

- ①グループで選んだ物件に2つについてフランス語で依頼主への説明文と依頼主に見せるパワーポイントを作成する。
- ②発表の練習をする。

[第7次]

- ①グループで作成した説明文とパワーポイントを発表し、以来グループとやりとりする。
- ②各グループの発表に対する評価シート作成
- ③振り返りの googleform を記入。

[第5次]

時間	生徒の学習活動	教師の活動および指導・支援	評価の観点・基準
導入 2分	[あいさつ] [グループワーク準備]	あいさつ 出欠確認 指示文にしたがい、グループワークを進めることを伝える。	
展開 ① 8分	[グループワーク] 最終課題、Lodigis のサイトの見方確認する。	最終課題のワークシート、ルーブリックを配布。 最終課題、Lodigis のサイトについての説明。	積極的に最終課題を理解し、フランス語の不動産広告を読み取ろうとしているか。 日仏の住居の相違点・共通点に気づいているか。
展開 ② 27分	[グループワーク] -Lodigis のサイトにあるフランスの街(Paris, Bordeaux, Toulouse, Aix-en-province, Lyon, Montpellier)から住む場所を選び、物件の条件を話し合い、条件に合った表を完成させる。 -仕上がった表を他グループと交換して内容をチェック。	-前回までの授業で学習した住宅を選ぶ際に必要な条件を考え、さまざまな表現をワークシートを見ながら思い出すように促す。 話し合いは日本語でも良いことを伝える。 -机間巡回し、作業が滞っている生徒に指導し、励ます。	前回までの学習事項が定着しているか。 しっかりと話し合いができているか。
展開 ③ 5分	[グループワーク] 他グループから完成した表を受け取り、条件に合った物件2つを Lodigis のサイトから選択する。	-Lodigis のサイトを細かくチェックし、表の条件にできるだけ近い物件を2つ選ぶように指示する。 -Lodigis のサイトはフランス語で見るように指示する。 -話し合いは日本語でも良いことを伝える。	指示の内容を理解しているか。 サイトの見方が理解できているか。
終わりに 3分	[まとめ・振り返り・次回準備] [あいさつ]	次回は、他グループのために選んだ2つの物件を紹介する文章とパワーポイントを作成することを説明する。	

時間	生徒の学習活動	教師の活動および指導・支援	評価の観点・基準
導入 1分	[あいさつ]	あいさつ 出欠確認	
展開 ① 2分	[グループワーク準備] 最終課題を確認する。	前回行ったことを思い出させ、本日用うことを改めて説明し、グループワークの内容について確認させる。	指示を理解しているか。
展開 ② 30分	[グループワーク] -前回到引き続き、他グループから受け取った表を参考に条件に合った物件2つをLodgisのサイトから選択し決定する。 -ループリックを見ながら、選択した物件の紹介文とパワーポイントを作成する。 -内容ができれば発音の練習をする。	-条件に完全に一致したものが無くてもより近いもの、また様々なアピールポイントを見つけて、物件を選ぶ。 -どのような説明をすれば物件についてわかってもらえるかを考えて、紹介文を作成するように促す。 -難しく、複雑な表現を使うのではなく、この単元で学習したシンプルな表現で構わないことを説明する。 -キーワードとなる表現も資料できちんとチェックするように指示する。 -パワーポイントは発表の際、より効果的に伝えられるようなものとするよう促す。	話し合いに積極的に参加しているか。 ループリックを参考にしているか。 メンバーの話聞いているか。 正確に発音できているか。
展開 ③ 10分	[グループワーク] -次回発表する際の役割分担を決める。 不動産会社役のみではなく、お客さん役になり受け答えする場合の役割も決める。 -発表の練習をする	-発表の流れをよく読み、がわかりやすくスムーズに行くように、きちんと役割を決めるよう指示する。 -グループ全員が説明に加わるように指示する。	協働的に話し合っているか。 正確に発音できているか。
終わりに 2分	[まとめ・次回の確認] [あいさつ]	次回、グループごとに発表することを伝える。 発音もしっかりと練習しておくように指示する。	指示を理解できているか



Logements 1



classe() nom ()

Leçon 1

1. パリに住む、二人の学生が自分のアパートマンについて話しています。動画を見て、つぎのことを考えてみましょう。



- 1) フランスの appartement と日本のアパート、マンションと比較して、分かったこと、疑問に思うこと、良い点悪い点などを話し合きましょう。

- 2) あなたが家を選ぶ上で必要な条件を3つあげてみましょう。

1. フランス（パリ）の不動産広告と日本（東京）の不動産広告を比べてみよう。

☆ L.1-bis 1 PDFの資料を参照

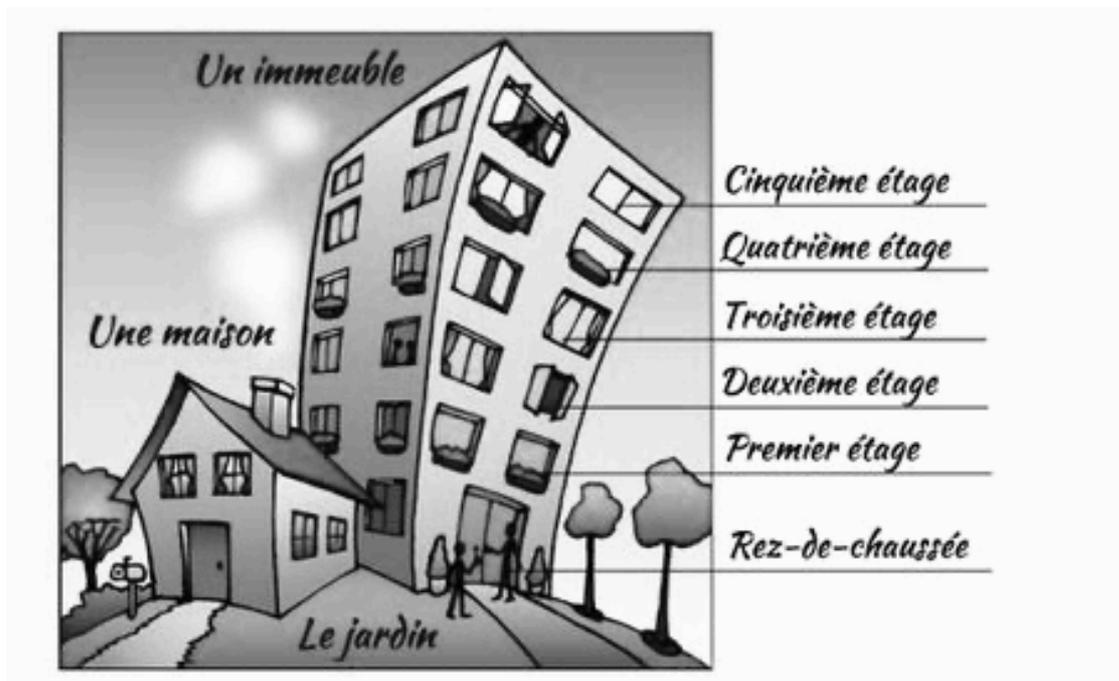
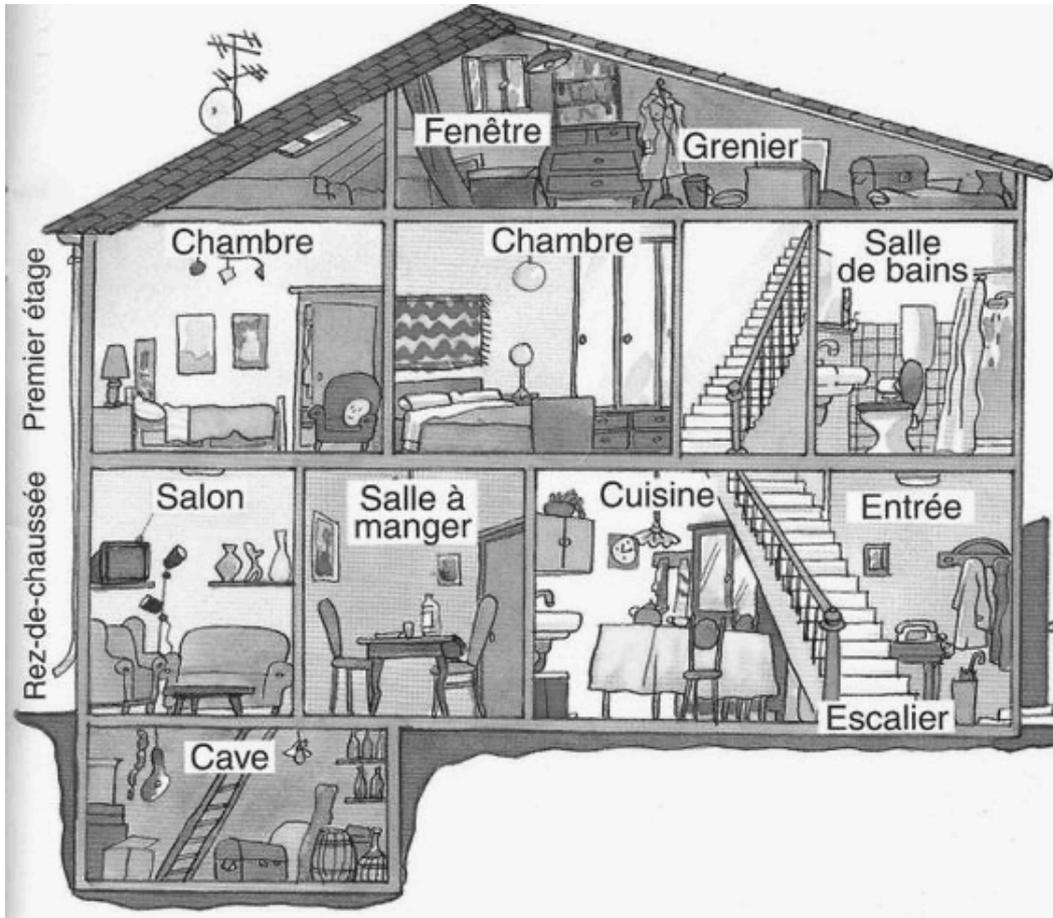
1) 日仏不動産の違いをグループで話し合ってみよう

2) 話し合った違いには、どんな理由があるだろうか？グループで考えて発表してみよう。

3. 以下の表をうめて具体的に比較してみよう。気がついたことを発表してみよう。

	家賃	広さ	駅からの近さ	環境
パリ				
東京				

フランスの1階は日本の1階？



Appartement à Paris を見てみよう！



中には中庭があって建物がある

入り口



digicode



← 入り口を入るとこんな感じ



エレベーターがなくこんな階段のみの場合も..



屋根裏部屋は安くて学生たちには人気！



屋根裏部屋から見えるのが
本当のパリの風景？



一年生の時に見た passage の DVD
でも、建物の上の家がありましたね！





Logements 2



classe() nom ()

Leçon 2

1. 映像をよく見て、質問に答えましょう。



1) maison / appartement、それぞれ当てはまる写真の () に書き入れましょう。



(). ()

2) Vous préférez quelle type de location ? Une maison ou un appartement ?

Vous préférez la ville ou la campagne ? Pourquoi ?

Je préfère (). Je n'aime pas ().

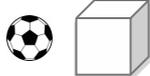
Parce que c'est _____

petit / grand / moderne / classique
idéal / pratique / claire / calme / vivant / cher

2. cherche les mots ア) ~ウ)

① 1) ~ 3) に ア) ~ ウ) の正しいものを選び書き入れなさい。

② ア) ~ウ) の () に日本語を書き入れましょう。

1)		1) Le ballon est _____ la boîte.
2)		2) Le ballon est _____ la boîte.
3)		3) Le ballon est _____ la boîte.

ア) à gauche de

イ) à droite de

ウ) dans

()

()

()

* à gauche de と à droite de は **à côté de** 「~のそばに」で言い換えることができます。

1)+		1) Le ballon est <u>à côté de</u> la boîte.
2)+		2) Le ballon est <u>à côté de</u> la boîte.

grammaire

縮約 (Articles contractés)

前置詞 de の縮約
de + le → du
de + la → de la
de + l' → de l'
de + les → des

préférer

je	préfère	nous préférons
tu	préfères	vous préférez
il / elle / on	préfère	ils/elles préfèrent

2. appartement の間取り図を見て、下記に () の日本語に合う

適切なフランス語を書き入れましょう。

Dans cet appartement, il y a un salon avec la cuisine,

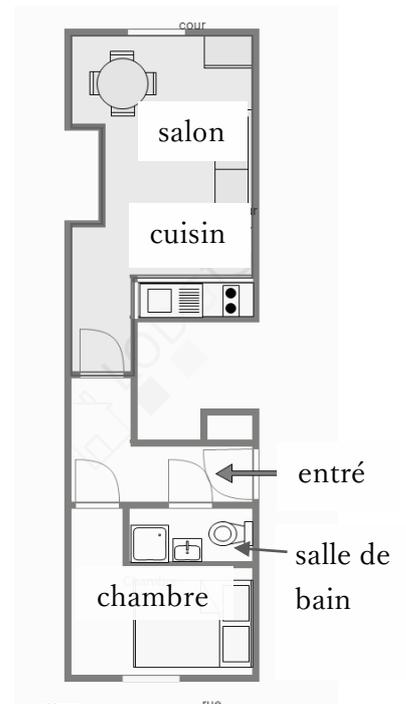
une chambre et une salle de bain.

la salle de bain est _____ L'entrée (左に)

La salle de bain est _____ la chambre. (右に)

Le salon est _____ la cuisine. (そばに)

Les toilettes sont _____ la salle de bain. (中に)



3 以下の文は日本のワンルームの間取りをフランス語で説明したものです。

日本語の間取り図を見ながら、日本語に訳して見ましょう。

Dans cet appartement, il y a une cuisine, une salle de bain, des toilettes, une chambre et un balcon.

La cuisine est à gauche de l'entrée.

Les toilettes sont à droite de l'entrée.

La salle de bain est à côté des toilettes.

Dans la chambre, il y a un lit et un bureau.

Le bureau est à gauche du lit.



Question : Activité 5 の「左に」「右に」「そばに」のフランス語の表現と、

上の説明文の青・緑・黄の部分を比べて気づいたことはなんですか？



Logements 3



classe() nom ()

Leçon 3

1. 春に Paris への語学留学をする 3 人が話しています。3 人はそれぞれルームシェアをする予定です (何人であるかはそれぞれ違います)。次の会話からわかることを読みとろう！

Sandra : Alors, quel logement préfères-tu ?

Alex : Je préfère un studio. Parce que c'est pratique.

Pierre : Sans ascenseur, ça va ?

Alex : Non, ça va. Mais près de la gare !

Pierre : Moi, je n'aime pas le studio. Parce que c'est petit pour deux !
Je préfère un appartement. Et ce n'est pas cher.

Sandra : Tu veux combien de chambre ?

Pierre : Deux chambres et une salle de bain avec toilettes.

Puis il y a une boulangerie et un café près de l'appartement.

Alex : Avec un balcon sur cour ?

Pierre : Oui C'est clair ! C'est idéal.

Sandra : On est 4. Donc je préfère une maison.

Alex : Avec un jardin ?

Sandra : Bien sûr. Et des chambres individuelles.

Alex : Bon, on va chercher.

a) 3 人にとってどの物件が適切ですか？

()

maison 120 m ²
Paris 13e
2,962 euros
6 personnes
meublé
salon
grande cuisine
3 chambres avec
salle de bain
jardin
près de la Seine
supermarchés
bibliothèque

A

()

appartement 45 m ²
Paris 5e
1,900euros
2 personnes
meublé
salon
cuisine
2 chambres
1 salle de bain
avec WC
2 ^e étage
sans ascenseur
boulangerie
café / restaurant
supermarché

B

()

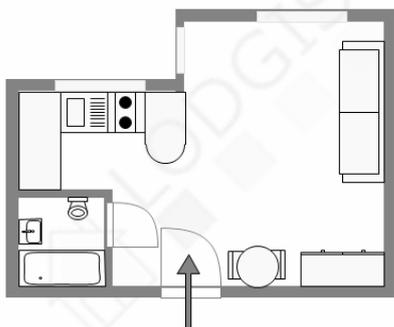
studio 17 m ²
Paris 13e
970 euros
2 personne
meublé
cuisine
1 salle de bain
avec WC
4 ^e étage
Balcon
sans ascenseur
près de la gare
boulangerie
supermarché

C

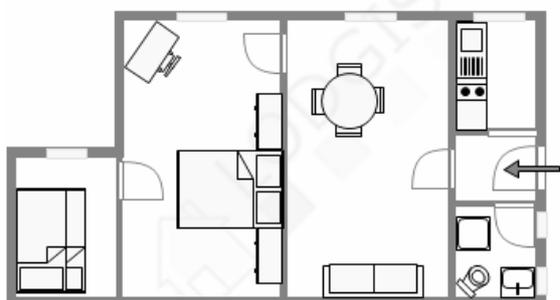
b) 下記の物件はそれぞれ A,B,C のどれですか？



()



()



()

C) <https://www.lodgis.com/fr/> のサイトで実際にこれら3つの広告を探してみましょう！

1) この3人は Paris へ留学予定なので、Paris のサイトから探す

2) studio、appartement、maison の部分をクリックするとそれぞれの物件が出てくる。

c) ペアになって以下のやりとりを参考に、上の物件について自由に話してみましょう。

A: Vous cherchez quel type de logement ?

B: Une maison avec jardin.

A: Combien de chambres ?

B: 3 chambres.avec la salle bain.

A: Qu'est-qu'il y a près de la maison ?

B: un supermarché et la Seine !

J'adore la Seine.

上のやりとりを参考にペアで会話をいくつか作ってみましょう。

①

②

2. 語学学校の受付で、日本から一緒に来た3人の学生が宿泊先の相談をしています。
 会話をよく聞き（読み）、Mari, Emi, Yui が見に行くことになった物件について、下記の表を
 完成させましょう。

Secrétaire : Bonjour. Qu'est-ce que vous voulez ? Vous cherchez quelque chose ?

Mari : Oui, bonjour, madame. Nous cherchons un appartement meublé.

Secrétaire : OK. Vous voulez combien de chambre ?

Emi : Au moins, 2 chambres, un salon, une salle de bain et des toilettes séparées, si possible, un balcon.

Yui : Je voudrais l'ascenseur.

Secrétaire : OK, un appartement avec balcon. Attendez. Ah, voilà...

Il y a un appartement au 2ème étage, mais désolé(e), sans l'ascenseur.

Emi : Moi, sans l'ascenseur, OK(Ça m'égale). Et toi, Yui ?

Yui : 2ème étage.....Ça va. Et il y un bureau dans la chambre ?

Secrétaire : Oui, bien sûr.

Mari : Près de la gare ? Est-ce qu'il y a des supermarchés près de l'appartement ?

Secrétaire : Oui,oui, Et il y a aussi une bonne boulangerie. C'est un quartier très calme.

Emi : D'accord. C'est combien, cet appartement ?

Secrétaire : 2,760 euros.

Yui : Ah ce n'est pas cher.

Mari : Super. C'est idéal.

Emi : Oui, on va voir cet appartement.

Secrétaire : D'accord. C'est parfait !

nombre de personnes	
type de logement	appartement / maison / studio
équipement	meublé / non meublé
nombre de chambres	
salle de bain	oui / non
séjour (salon)	oui / non
toilettes	dans la salle de bain / indépendants(séparées)
balcon	oui / non
jardin	oui / non
étage	rez-de-chaussée / () étage
ascenseur	oui / non
Commerces à proximité	boulangerie / parc / restaurant / supermarché / école centre commercial /
fumeur	fumeur / non-fumeur
environnement	vivant / calme / clair / pratique
prix	

Phrases clés

・ Quelle logement préférez-vous/préfères-tu ?

好きな建物を伝える : Je préfère.....

その理由を言う : parce que c'est 形容詞(adj.)...

parce que ce n'est pas 形容詞(adj.)...

parce qu'il y a (aussi)...

parce qu'il n'y a pas de...

どんな選択肢があるか : Vous avez des choix ?

- Il a (deux) choix.

部屋や建物の周りに何があるか伝える : Il y a à côté de...

à gauche de...

à droite de...

欲しいものを伝える : Je veux / Je voudrais

部屋の周りの環境を伝える : C'est près de 近い / C'est loin de... 遠い

Mots clés: conjonctions

En plus	それに
Et puis	そして
Donc	だから
au moins	少なくとも

語彙リスト

(形容詞)

confortable	快適な
individuel(le)	個人の(独立した)
pratique	便利な
moderne	現代的
animé(e)	活気がある
calme	静かな
génial(e)	すばらしい
classique	古風な
idéal(e)	理想的な
clair(e)	明るい
grand(e)	
petit(e)	
beau(belle)	

(動詞)

chercher	探す
préférer	
adorer	
vouloir	~したい
pouvoir	~できる
réserver	

(副詞)

cher	高価な
mal	悪い
bien	良い

(前置詞)

sans	~無し
avec	~と、~ある



Logements 4



classe() nom ()

Leçon 4 Vous cherchez quelle logement ?

Tâche finale : 留学先で自分たちの希望する住居を探す。条件に応じた住居を探す。

1. 各グループでまず留学先を決めます。そのうえで、一緒に留学するにあたって、宿泊先に必要な条件を考え表を作成しましょう。
 - ☆留学先は右の説明を参考にインターネットなどで調べて決めましょう。
2. 作成した表を他のグループと交換しましょう。
3. 他グループから受け取った表をよく見て、Lodgis のサイトから、**表の条件にできるだけ近い物件を2つ選びましょう。**
4. 2つの物件をプレゼンする原稿をフランス語で作成しましょう。同時にプレゼン用のパワーポイントも作成しましょう。
5. 発表
 - 1) まず、物件を選んだグループが表を作成したグループにどんな物件が好みか聞く。
 - ※ グループで誰が聞くか決めておく。
 - 2) 表を作成したグループは好みの物件を答える。
 - ※ グループで誰が答えるか決めておく。
 - 3) 物件を選んだグループがパワーポイントを使い、**2つの物件を紹介する。**
 - ※ グループ全員で紹介する担当を決めておく。(必ず全員が話す)
 - 4) 表を作成したグループがプレゼンを見てどちらがいいかを決めて、伝える。
(理想的です。〇〇を見たいです。etc…)
 - ※ グループで決定を伝える人を決めておく。

nombre de membre	
région	Paris / Bordeaux / Lyon / Toulouse / Aix-en-Provine / Montpellier
Type de logement	appartement / maison / studio ; moderne / classique
Equipement	meublé / non meublé
nombre de chambre	
salle de bain	oui / non
séjour (salon)	oui / non
toilettes	dans la salle de bain / indépendants(séparées)
balcon	oui / non
jardin	oui / non
étage	rez-de-chaussée / (.) étage
ascenseur	oui / non
gare	près / loin
Commerces à proximité	boulangerie / parc / restaurant / supermarché / école centre commercial /
fumeurs	fumeurs / non-fumeurs
environnement	vivant / calme / clair / pratique
prix	

Paris

フランスの首都。

Bordeaux

ボルドーは世界で最も高名で、偉大なワイン産地の一つとされています。

ワインの生産量は2022年予測で約450万hl（ヘクトリットル）。

Lyon

フランスの主要都市の1つであるリオンは、フランスの美食の首都と言われることもしばしば。

映画発祥の地。

Toulouse

淡い色合いの赤レンガを使った建物が美しいこの街は、欧州航空宇宙産業の拠点が置かれるフランス南西部の中心都市。ぐるぐると渦巻く姿が印象的なソーセージや、鴨のコンフィを加えたカスレなどこの街ならではの食事の魅力がある。

Montpellier

フランスの南部に位置する都市。

ヨーロッパ最古のモンペリエ大学の所在地で中世からの学園都市

フランス人が住みたい街の上位にランクイン

Aix-en-Provence

南フランスのおしゃれな街。プロヴァンス伯爵領の首都として古くから繁栄し、現在は学術・芸術都市としてプロヴァンス地方の観光の拠点となっている。画家ポール・セザンヌの出身地。



modèle

☆Agence immobilière : 不動産屋

Client : 客

Agence immobilière 1 : Quelle logement préférez-vous ?

Client 1 : On préfère (la maison / l'appartement / le studio).

Client 2 : On est (ルームシェアする人数).

Agence immobilière 1 : Alors, on a deux choix

Agence immobilière 1 パワーポイント使って物件2つを説明する。

Agence immobilière 2 ex. ・どんな部屋があるか

Agence immobilière 3 ・寝室はいくつあるか

Agence immobilière 4 ・トイレは？

・エレベーターは？

・近くになにがあるか

・値段

・これ以外にも伝えたいことはなんでも OK

(ここで Client 側が Agence immobilière にまだ聞きたいことがあれば質問しても良い)

Client 3 : On va voir (A / B) .

Client 4 : Oui. (感想).

Agence "Assomption"



membre()

nombre de personnes	
région	Paris / Bordeaux / Lyon / Toulouse / Aix-en-Provence / Montpellier
Type de logement	appartement / maison / studio ; moderne / classique
Equipement	meublé / non meublé
nombre de chambre	
salle de bain	oui / non
séjour (salon)	oui / non
toilettes	dans la salle de bain / indépendants(séparées)
balcon	oui / non
jardin	oui / non
étage	rez-de-chaussée / (.) étages
ascenseur	oui / non
gare	près / loin
Commerces à proximité	boulangerie / parc / restaurant / supermarché / école centre commercial /
fumeurs	fumeurs / non-fumeurs
environnement	vivant / calme / clair / pratique
prix	

語彙リスト

français	japonais
Étage	階数
Vue	眺望
Mobilier	家具
Équipements	設備・備品
Services	備考
Transport en commun	最寄駅
Commerces à proximité	周辺環境

Équipements :

cafetière, ,



télé,



réfrigérateur,



lave-linge,



climatisation



aspirateur.



four micro-ondes



digicode



Mobilier :

chaises, ,



canapé,



un bureau



un lit



placard



Expression

classe() nom (

)

・ ～がある / ～がない Il y a ～ / Il n'y a pas de ～

1) リビングがあります。

2) トイレ付きのバスルームがあります。

3) 寝室は2つあります。

4) 庭はありません。

・ ○○は、△△の近くに（遠くに）、横にあります。

ex. La boulangerie est près de cet appartement.

1) 駅は、この一軒家から遠いです。

2) スーパーマーケットは、このワンルームの横にあります。

3) 学校は、このアパルトマンの近くに 있습니다。

・ ○○階です。

ex. C'est au rez-de chaussée. (1階です。)

C'est au deuxième étage.

C'est au quatrième étage, mais sans l'ascenseur.

1) 三階（日本の四階）です。

2) 六階です。

・ ○○ユーロです。

ex. C'est 990 euros.



Logements "Evalutaion"



classe() nom ()

()

★発音/声の大きさ、内容、協働性は5点満点で採点する

groupe	発音 声の 大きさ	内容	グループ の協働性	発表を聞いてわかったこと	このグループの発表の感想

このプロジェクトの振り返りは、各自 googleform で提出 ！

ルーブリック

以下をよく読んで、tâche finale を完成させましょう！

	目標達成！	目標まであと一歩！	もっとできるはず！
語彙・表現	住居に関する単語を5つ以上使って物件について説明できる。値段、階数なども正確に説明できる。	住居に関する単語を3つ以上使って物件について説明できる。値段、階数なども説明できてはいるが、正確さに欠けている。	住居に関する単語を1つしか説明に使えない。説明ができてない。
文法	位置関係を正しく示すことができ前置詞 de の後に定冠詞 (le, la, l', les) が続く場合の形を理解し、正確に使うことができる。	位置関係をある程度示すことができ、前置詞 de の後に定冠詞 (le, la, l', les) が続く場合の形に間違いがある。	位置関係をあまり正しく示すことができず、前置詞 de の後に定冠詞 (le, la, l', les) が続く場合の形が理解できていない。
文化理解	日仏の住居を比較し、相違点・共通点を背景にある日仏の文化と結びつけて理解している。	日仏の住居を比較し、相違点・共通点に気づいてはいるが、日仏の文化的背景にまで深く結びつけることができていない。	日仏の住居の相違点・共通点を見つけることができていない。